

当初設計

2025年度

岡田地区

福山市 沼隈 町 地内

急傾斜地崩壊対策工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=54. 4m	
	ユニットネット工	A=451m2	
	鉄筋挿入工	N=159本	
	擁壁工	L=5. 0m (V=2m3)	
	水路工	L=118. 2m	
	立入防止柵工	L=130. 7m	
	仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、急傾斜地崩壊対策工事（岡田地区）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第6節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第7節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第9節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：工事用道路、モノレール運搬

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 74 福山市(沼隈) 00-07.05.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	07 砂防・地すべり等工事		
施工地域・工事場所区分	00 補正なし		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
	1	式			
砂防土工					Y1D0301 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1D030101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1D03010101 レベル4
掘削 土砂 現場制約あり	40	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
法面整形工					Y1D030107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1D03010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	30	m2			SPK24040025 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	80	m2			SPK24040025 00 単第0 -0002 表
残土処理工	1	式			Y1D030109 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1D03010902 レベル4
人力運搬（積込み～運搬～取卸し） 換算距離80m以下(60m超)	60	m3			SPK24040022 00 単第0 -0003 表
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	60	m3			SPK24040007 00 単第0 -0004 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	60	m3			SPK24040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 礫質土	60	m3			F0000001001 00
法面工	1	式			Y1D0303 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生工					Y1D030301 レベル3
	1	式			
植生マット 【工種区分,施工規模】		m2			Y1D03030106 レベル4
植生マット工 [規]250m2未満					SS000277 00
	80	m2			単第0 -0006 表
斜面对策工					Y3900 レベル3
	1	式			
ユニットネット工（東側）					Y4900 レベル4
ユニットネット工 ネット敷設工					V0000001001 00
	451	m2			単第0 -0007 表
鉄筋挿入工 現場条件III					SS000259 00
	159	本			単第0 -0008 表
支圧板設置工 ロープ足場					V0000001002 00
	159	本			単第0 -0010 表
金網設置工 φ2.6					V0000001003 00
	74	m2			単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ユニットネット工（材料） A=451m2					V0000001004 00
擁壁工	1	式			単第0 -0012 表 Y1D0304 レベル2
作業土工	1	式			Y1D030401 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1D03040102 レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり		m3			
	8	m3			SPK24040015 00 単第0 -0013 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1D03040103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	5	m3			SPK24040020 00 単第0 -0014 表
場所打擁壁工					Y1D030405 レベル3
	1	式			
3号擁壁工 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】					Y1D03040503 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石有り	2	m3			SPK24040069 00 単第0 -0015 表
排水構造物工	1	式			Y1D0305 レベル2
作業土工	1	式			Y1D030504 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1D03050402 レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	40	m3			SPK24040015 00 単第0 -0013 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1D03050403 レベル4
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0014 表
1号水路工					Y4900 レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	114	m			SDT00013 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	37	枚			SDT00017 00 単第0 -0017 表
3号水路工					Y4900 レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300B[300×400×2000]	4	m			SDT00013 00 単第0 -0018 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
縦排水路工					Y4900 レベル4
縦排水路工	8	m			V0000001005 00 単第0 -0020 表
管渠工	1	式			Y3900 レベル3
鉄筋コンクリート台付管					Y4900 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm コンクリート管(各種)	3	m			SPK24040097 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管					Y4900 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm	3	m			SPK24040092 00 単第0 -0025 表
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm	0.5	m			SPK24040092 00 単第0 -0026 表
集水桝・マンホール工					Y3900 レベル3
集水桝	1	式			Y4900 レベル4
1号集水桝					V0000001006 00 単第0 -0027 表
4号集水桝	6	基			V0000001007 00 単第0 -0033 表
5号集水桝	1	基			V0000001008 00 単第0 -0035 表
斜面对策付属物設置工	1	基			Y1D0309 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防止柵工					Y3900 レベル3
	1	式			
立入防止柵					Y4900 レベル4
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石無し	68	基			SPK24040251 00 単第0 -0036 表
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	131	m			SPK24040252 00 単第0 -0037 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1500	131	m			TTPCH0013 00
門扉					Y4900 レベル4
基礎ブロック 基礎ブロック 門扉 基礎砕石無し	2	基			V0000001009 00 単第0 -0038 表
門扉 片開き 門柱高2m以下	1	基			SPK24040256 00 単第0 -0039 表
ネットフェンス用門扉<丸パイプ型> 片開W-1000,Z-GS3,3.2×50支柱めっき H1500	1	基			TH001158 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
銘板工					Y3900 レベル3
	1	式			
銘板工					Y4900 レベル4
起終点プレート(銘板)設置					SHD20001 00
	2	箇所			単第0 -0040 表
標柱設置 急傾斜地崩壊危険区域標柱 コンクリート製□90×90×1700					S1272 00
	9	基			単第0 -0041 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1E01120602 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	9	m			単第0 -0042 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	2	m			単第0 -0043 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	8	m2			SPK24040018 00 単第0 -0044 表
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.2	m3			SDT00031 00 単第0 -0045 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	0.4	m3			SPK24040151 00 単第0 -0046 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	0.2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0047 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費	0.9	t			#0041 F0000001018 00
コンクリート殻受入費 無筋	0.5	t			F0000001019 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040404 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	5	m2			SPK24040235 00 単第0 -0048 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	5	m2			SPK24040241 00 単第0 -0049 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装工					Y1E020412 レベル3
	1	式			
コンクリート舗装 【Co規格,Co規格,舗装厚】		m2			Y1E02041207レベル4
コンクリート舗装 t=7cm					V0000001010 00
	2	m2			単第0 -0050 表
コンクリート舗装 t=7cm					V0000001010 00
	20	m2			単第0 -0050 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
任意仮設工					Y3900 レベル3
	1	式			
任意仮設					Y4900 レベル4
現場内運搬工 モノレール運搬 500kg級,3ヶ月以内					V0000001016 00
	1	式			単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工所用道路工					V0000001018 00
	1	式			単第0 -0058 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋					F0000001019 00
	9	t			
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001レベル4
		式			
伐採					S0047 00
	1,600	m ²			単第0 -0066 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集積(人力施工)(伐木除根)					SPK24040183 00
	1,600	m2			単第0 -0068 表
積込み(人力施工)(伐木除根)					SPK24040184 00
	1,600	m2			単第0 -0069 表
運搬(伐木除根) 人力施工 DID区間有り 運搬距離12.5km以下(10.0km超)					SPK24040185 00
	100	m3			単第0 -0070 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
建設発生木材受入費 竹					F0000001027 00
	20	m3			
建設発生木材受入費 伐採木					F0000001026 00
	80	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費 内訳表

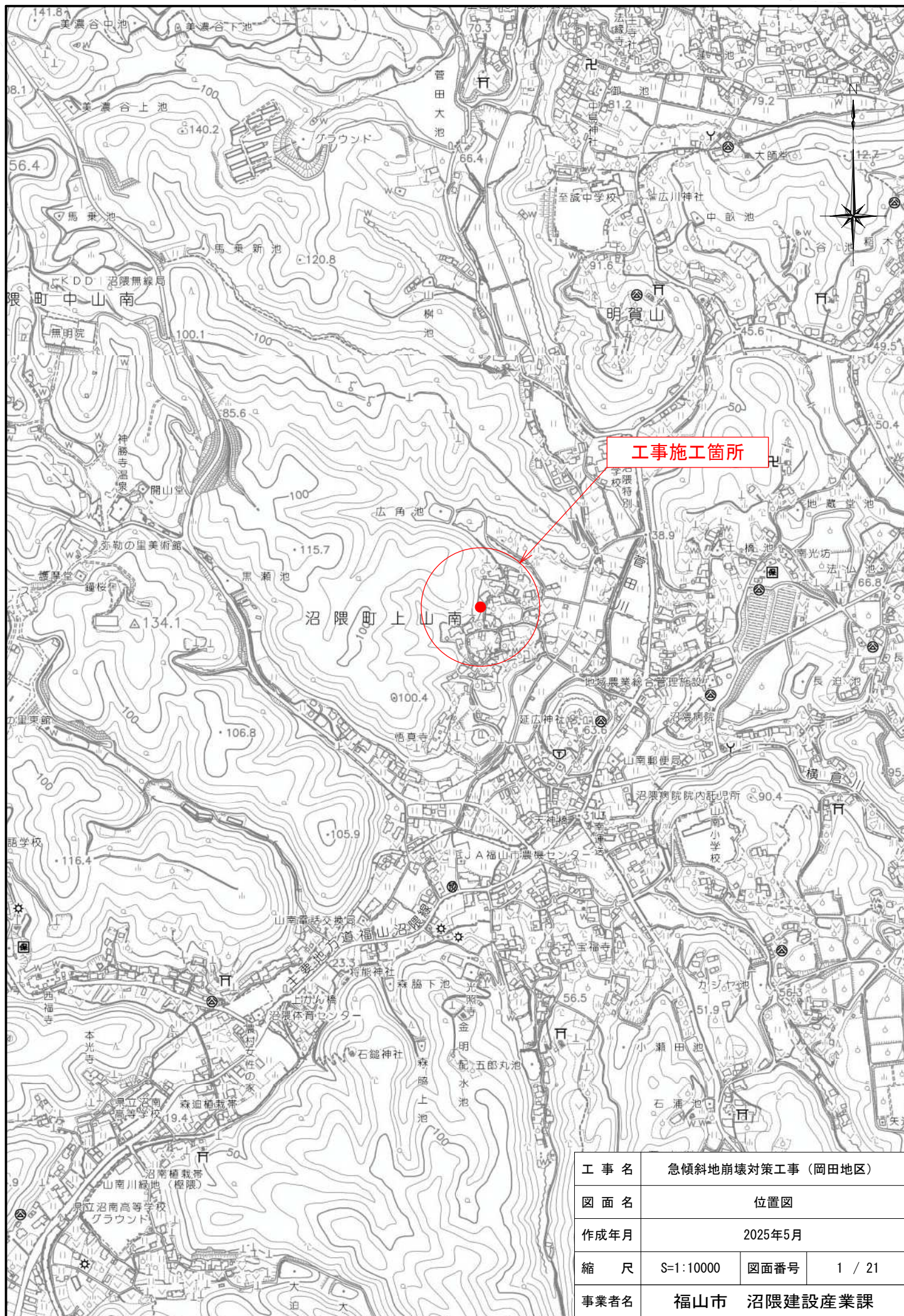
頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0017

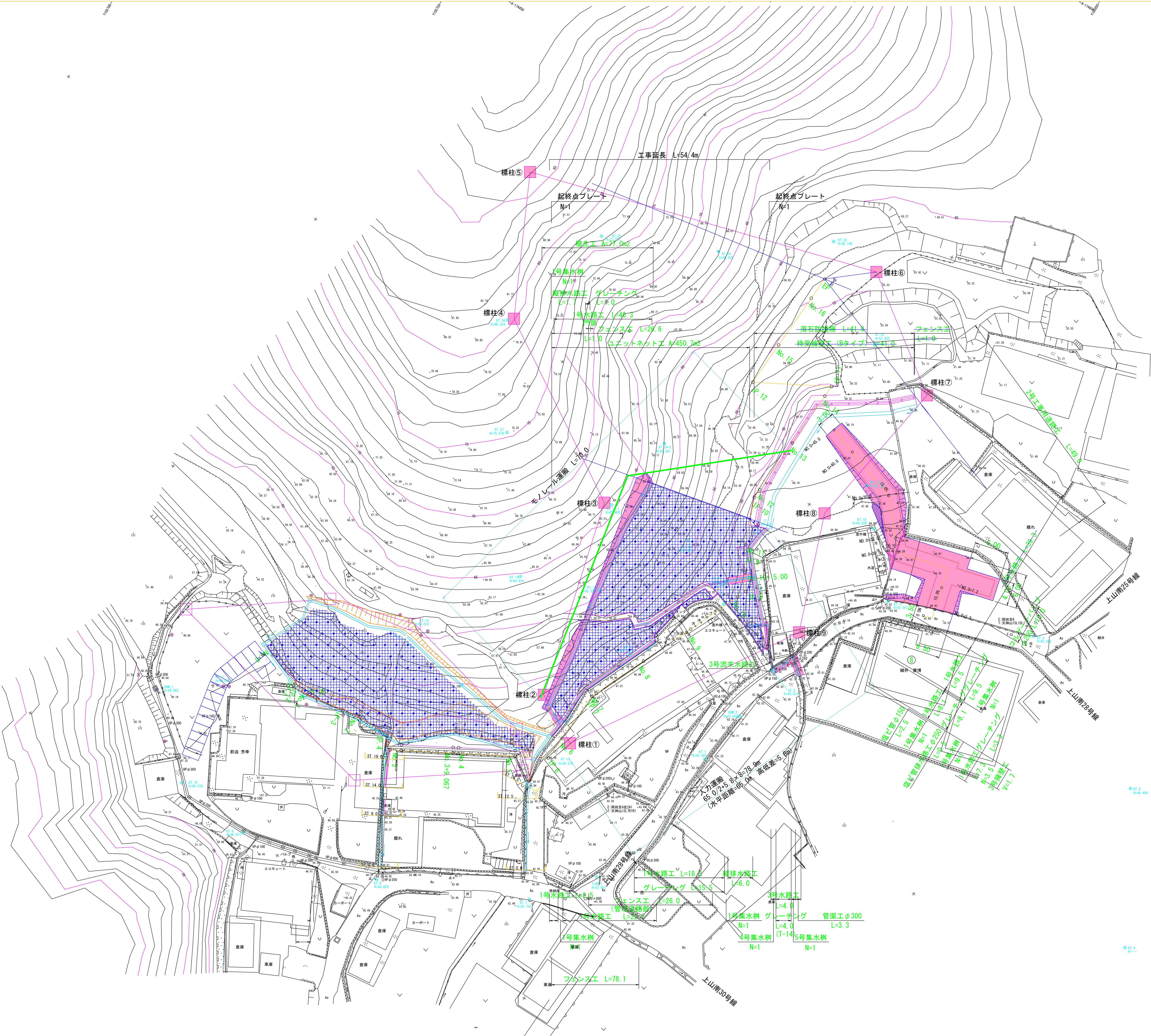
[illegible]



工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（岡田地区）		
図 面 名	位置図		
作成年月	2025年5月		
縮 尺	S=1:10000	図面番号	1 / 21
事業者名	福山市 沼隈建設産業課		

図面番号	2 / 21	縮 尺	S=1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	平面図	番 号	1 / 1
路 線 河 川 名	岡田地区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA2版時、約50%で縮小しています。



S=1:250

図面番号	5 / 21	縮 尺	1 : 100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	1 / 6
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

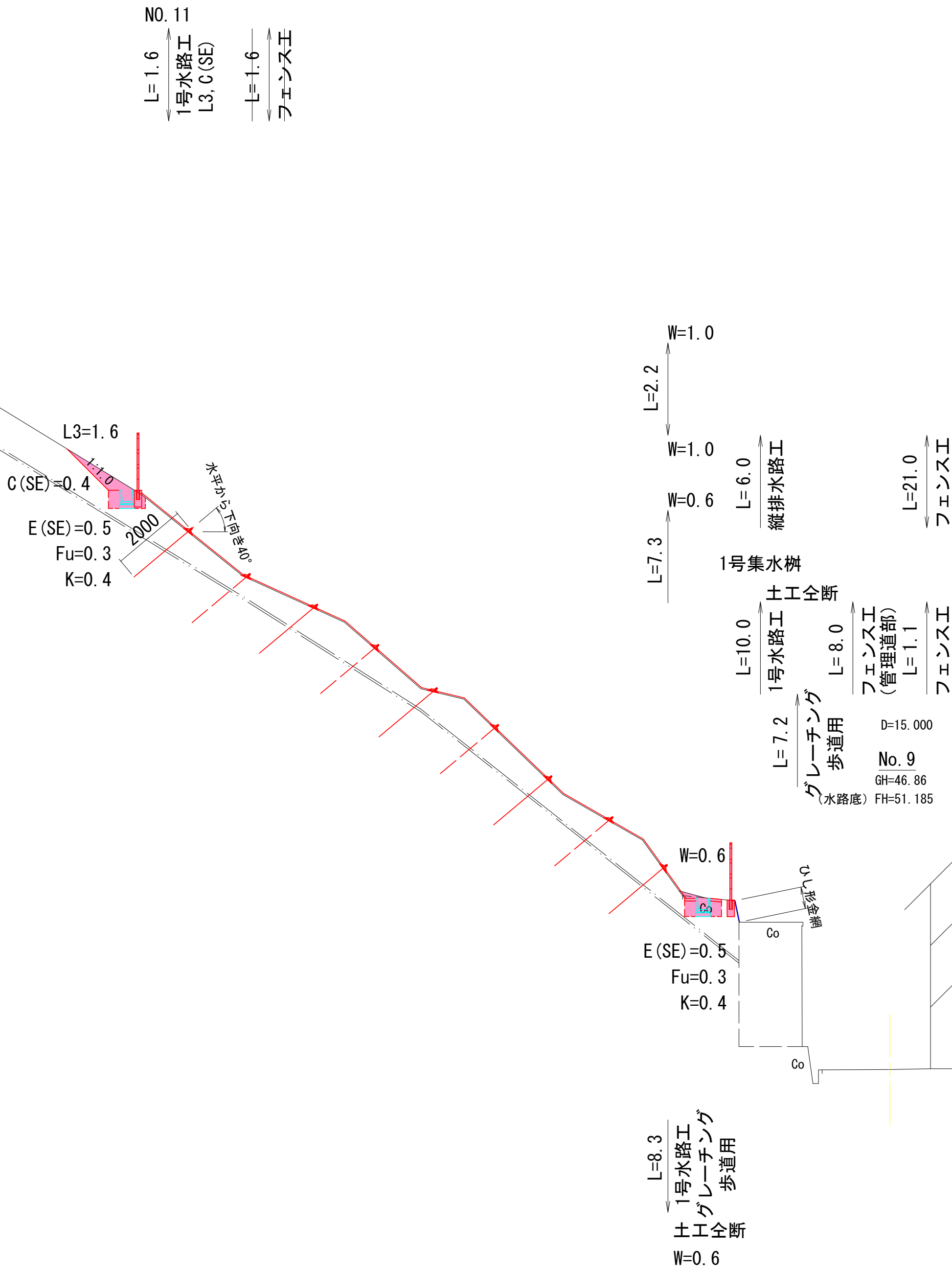
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。



図面番号	8 / 21	縮 尺	1 : 100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	4 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

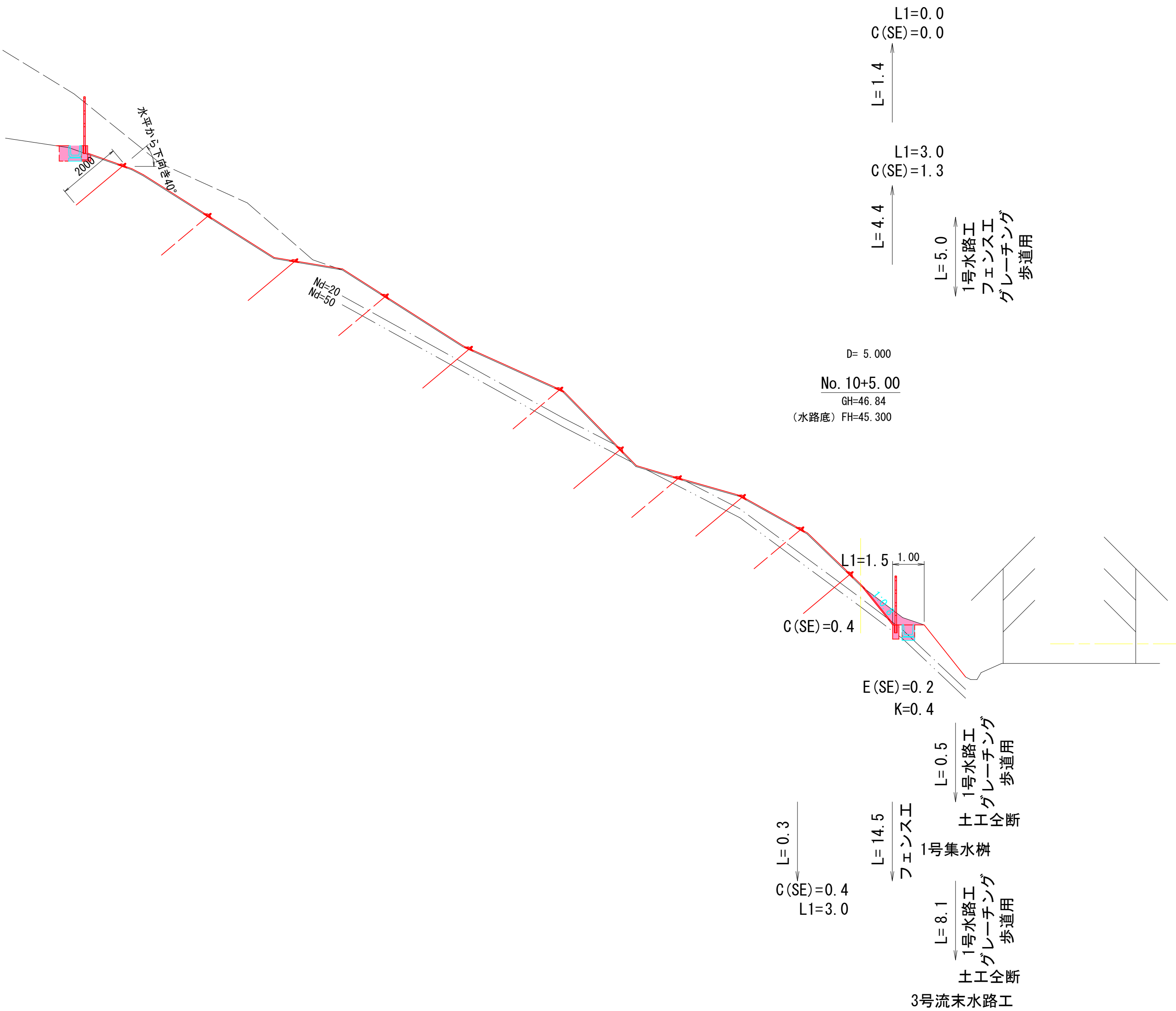
DL=45.00



図面番号	9 / 21	縮 尺	1 : 100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	5 / 6
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

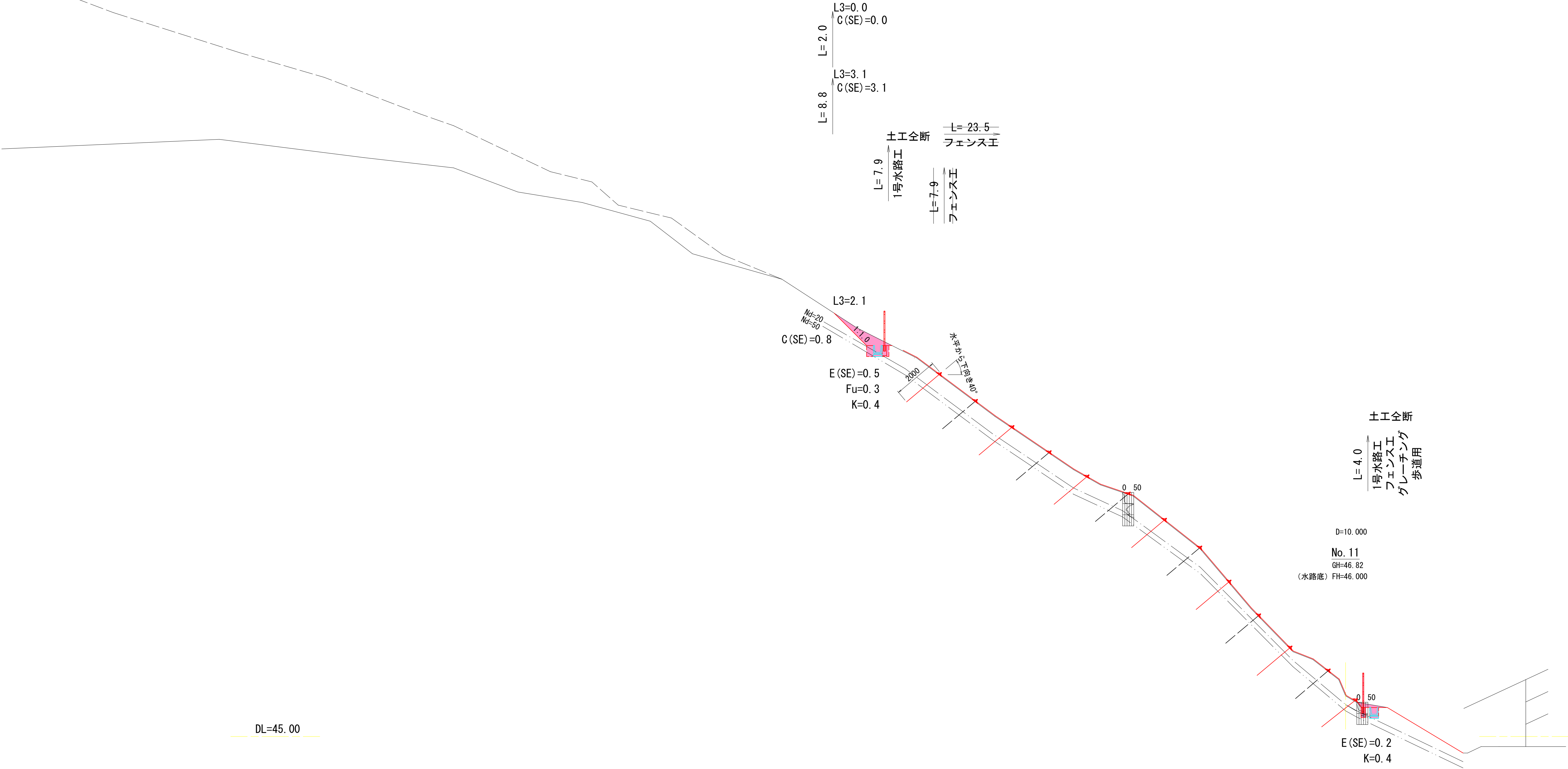
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

DL=45.00



図面番号	10 / 21	縮 尺	1 : 100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	6 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

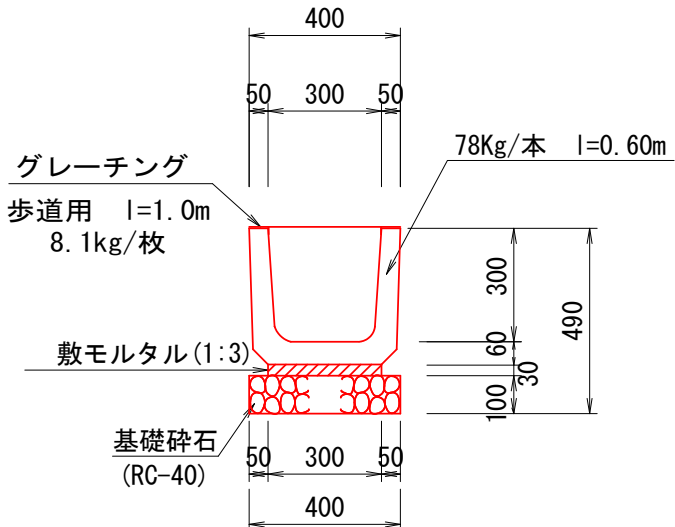
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。



図面番号	11 / 21	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構 造 図 (水路工)	番 号	1 / 5
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

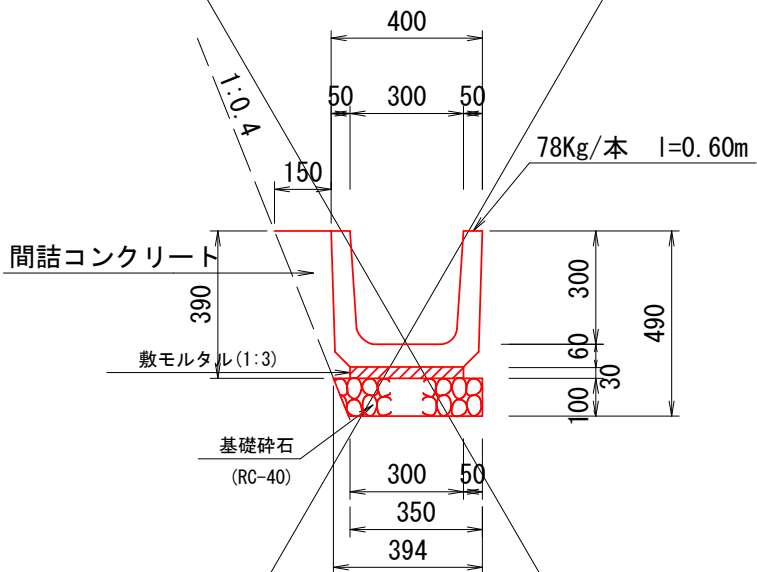
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

1号水路工 S=1:20
(PU1-B300-H300)



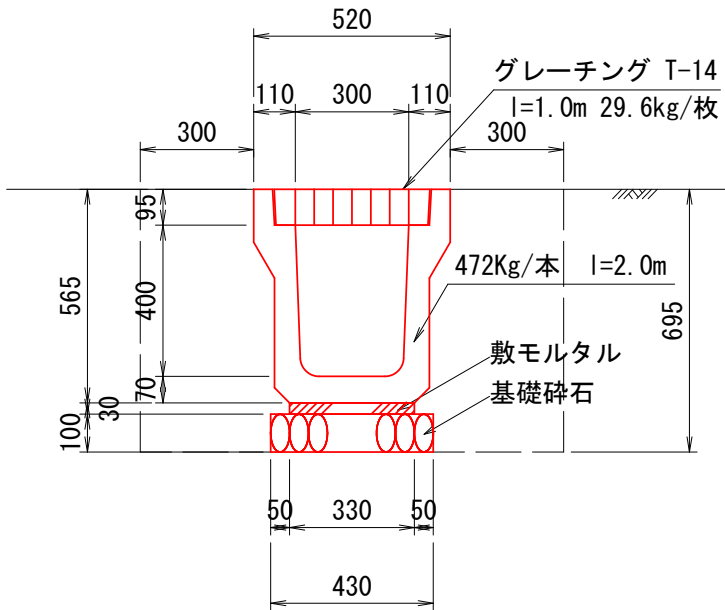
種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	4.00 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.090 m3
側 溝	PU1-B300-H300 JIS A 5372	16.5 個

2号水路工 S=1:20
(PU1-B300-H300)



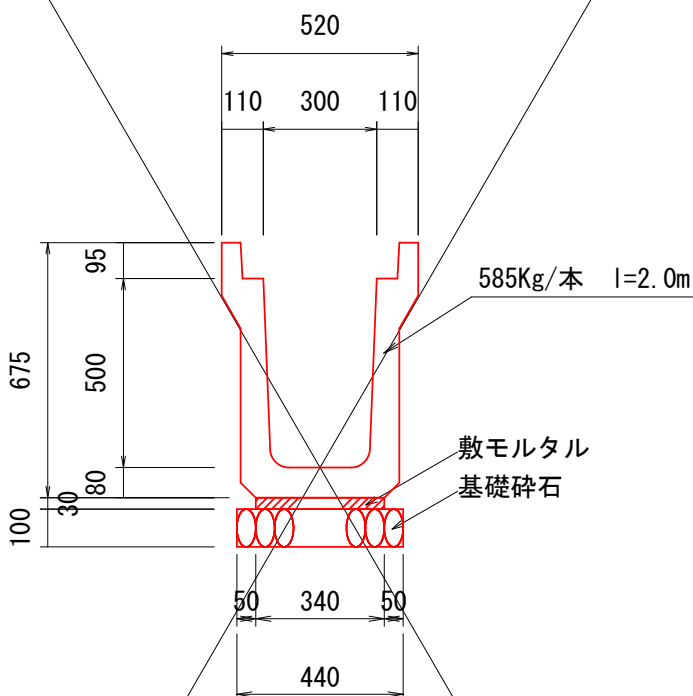
種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	4.00 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.090 m3
側 溝	PU1-B300-H300 JIS A 5372	16.5 個
間詰コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.29 m3

3号水路工 S=1:20
(PU3-B300-H400)



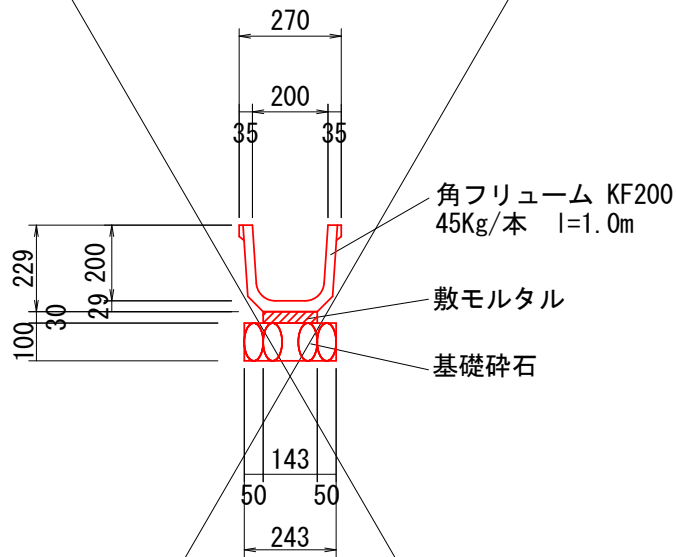
種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	4.30 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.099 m3
側 溝	PU3-B300-H400 JIS A 5372	5.0 個
床 掘		7.8 m3
埋 戻		4.3 m3
基 面 整 正		4.3 m2

4号水路工 S=1:20
(PU3-B300-H500)



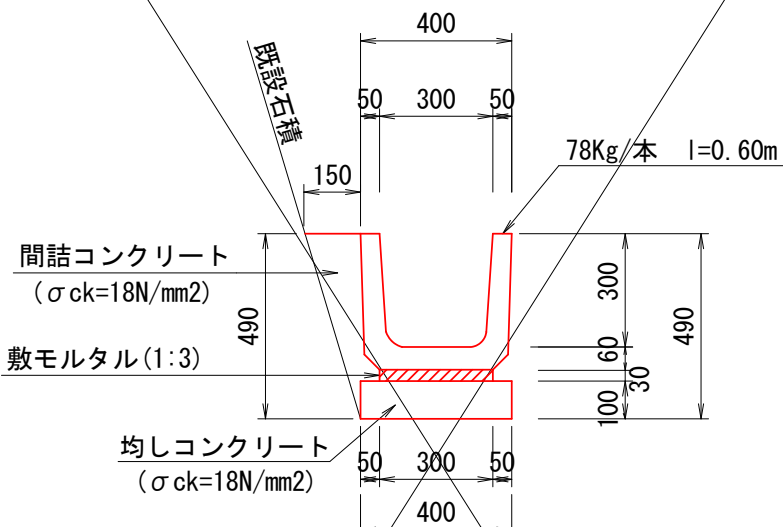
種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	4.40 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.102 m3
側 溝	PU3-B300-H500 JIS A 5372	5.0 個

5号水路工 S=1:20
(角フリューム KF200)



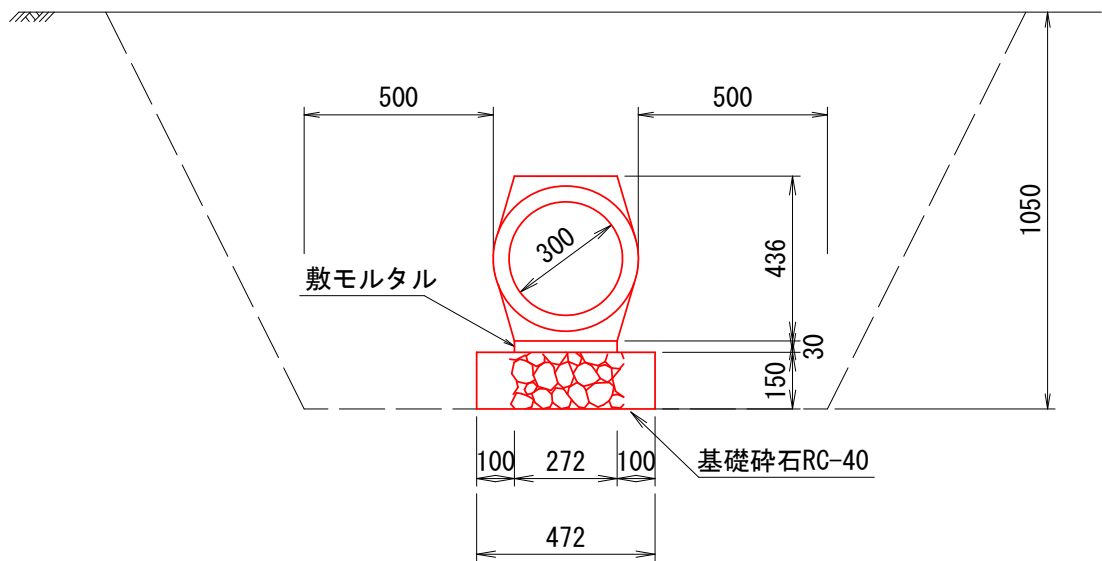
種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	2.43 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.043 m3
側 溝	角フリューム KF200	10.0 個

6号水路工 S=1:20
(PU1-B300-H300)



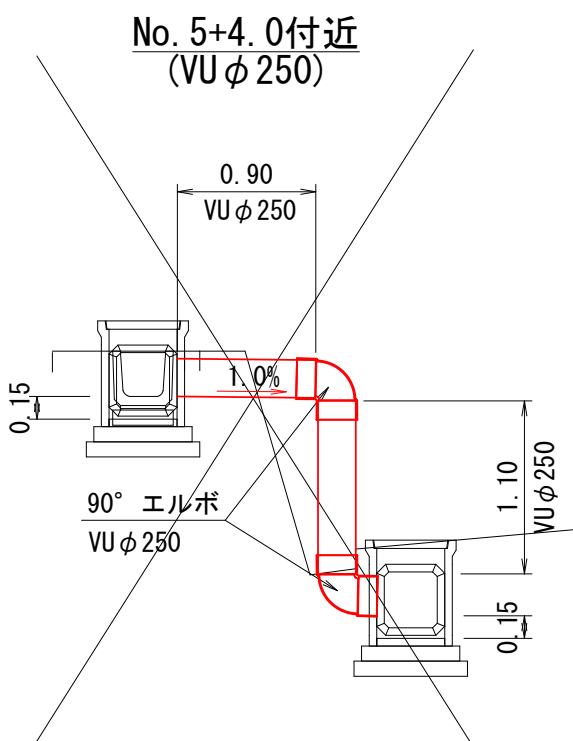
種 別	規 格	数 量
均しコンクリート	σ ck=18N/mm2	0.40 m3
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.090 m3
側 溝	PU1-B300-H300 JIS A 5372	16.5 個
間詰コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.37 m3

管渠工 S=1:20
(重圧管-D300)

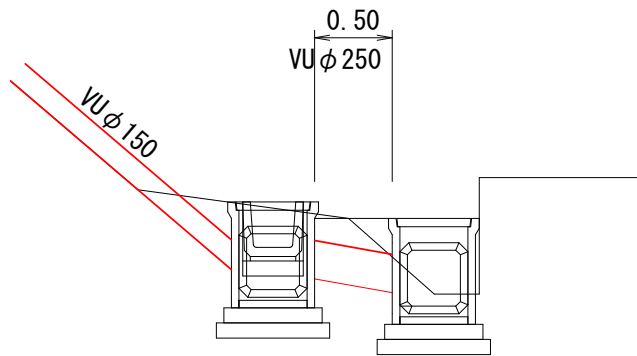


種 別	規 格	数 量
基 礎 砕 石	RC-40 t=150	4.7 m2
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.08 m3
鉄筋コンクリート台付管	1種	5.0 本
床 掘		20.0 m3
埋 戻		17.8 m3
基 面 整 正		4.7 m2

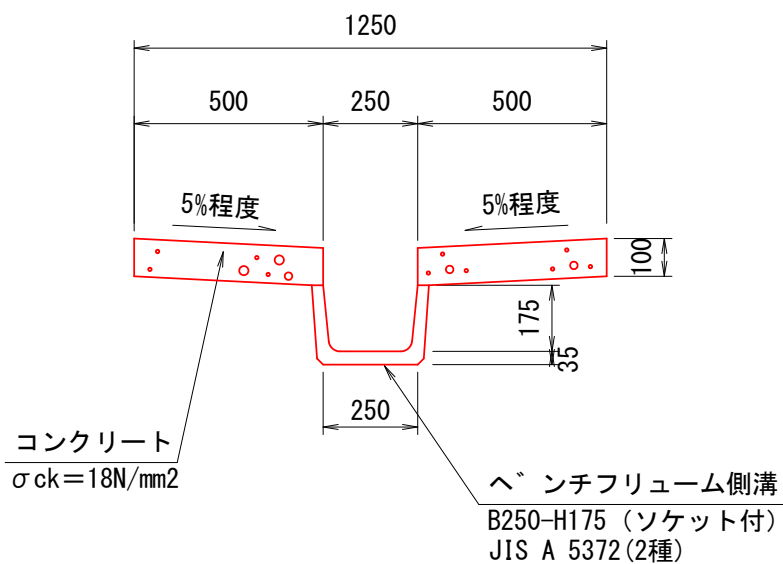
塩ビ管排水路工 S=1:50



No. 10+5.0-9.0付近 (VUφ250)

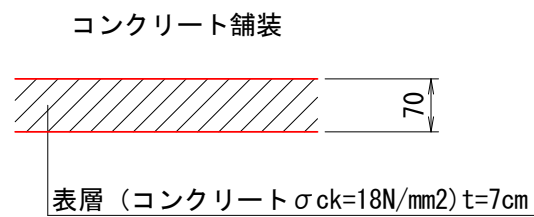


縦排水路工 S=1:20



種 別	規 格	数 量
床 掘		1.9 m3
基 面 整 正		12.5 m2
ヘ`ンチフリューム	B250-H175 (ソケット付) JIS A 5372 (2種)	16.5 個
コンクリート	σ ck=18N/mm2	1.00 m3
型 枠		4.00 m2

舗装工 S=1:10



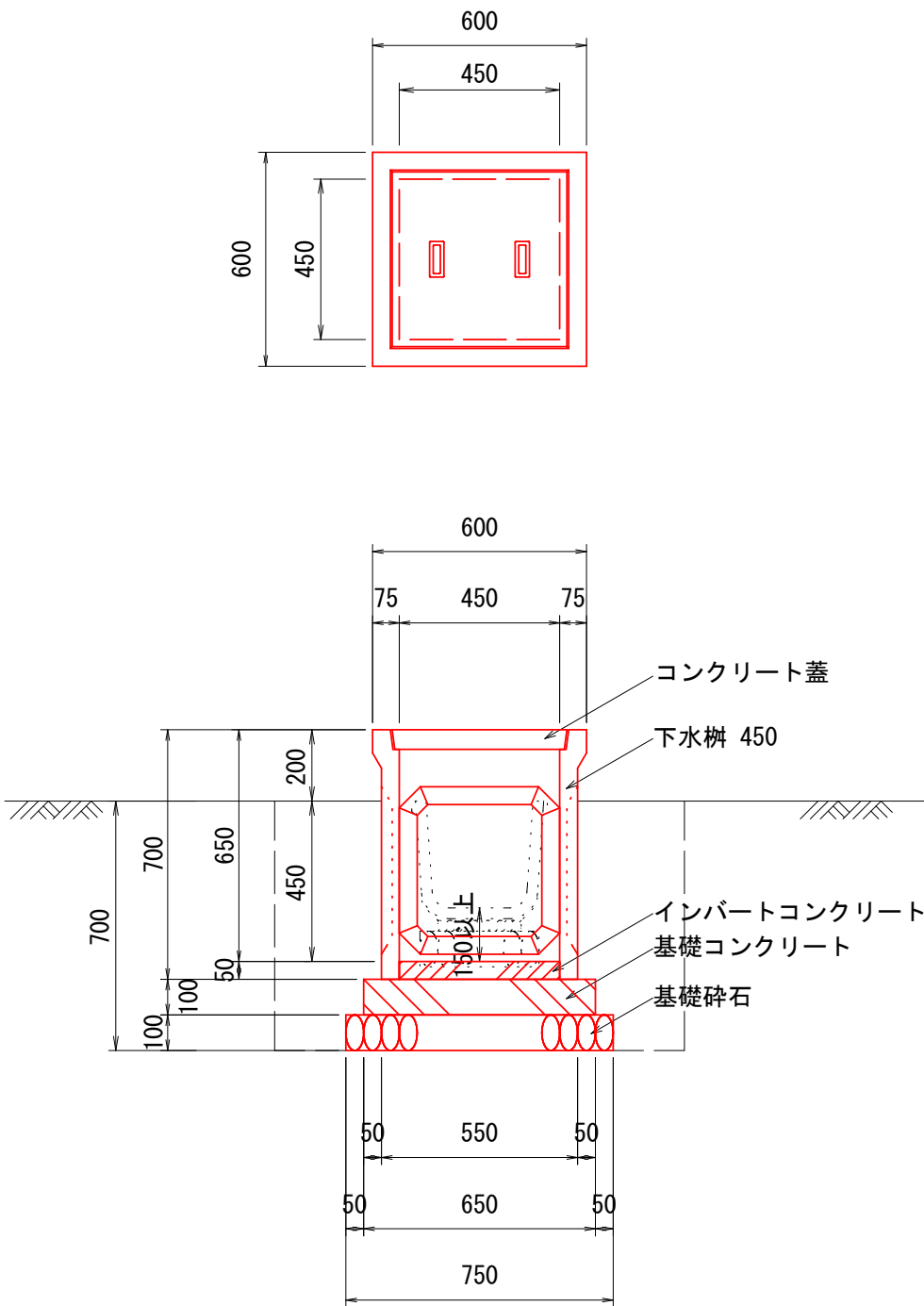
舗装工 S=1:10

表層工 (再生密粒度アスコン) t=5cm	5.0
路盤工 (再生粒度調整砕石RM-30) t=10cm	10.0

図面番号	12 / 21	縮 尺	1 : 20
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構 造 図 (集水樹工)	番 号	2 / 5
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

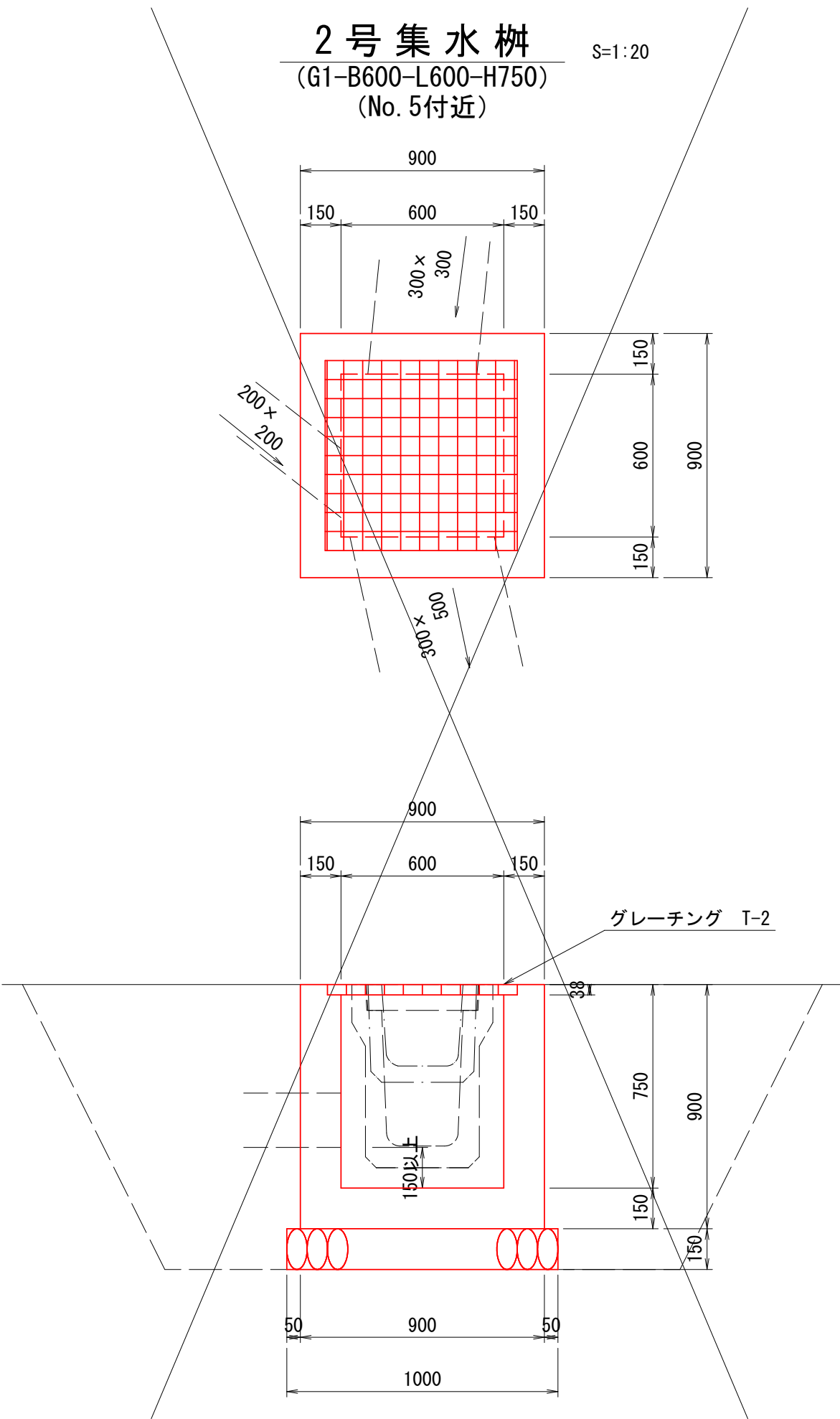
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

1号集水樹
(下水樹B450-L450-H700)



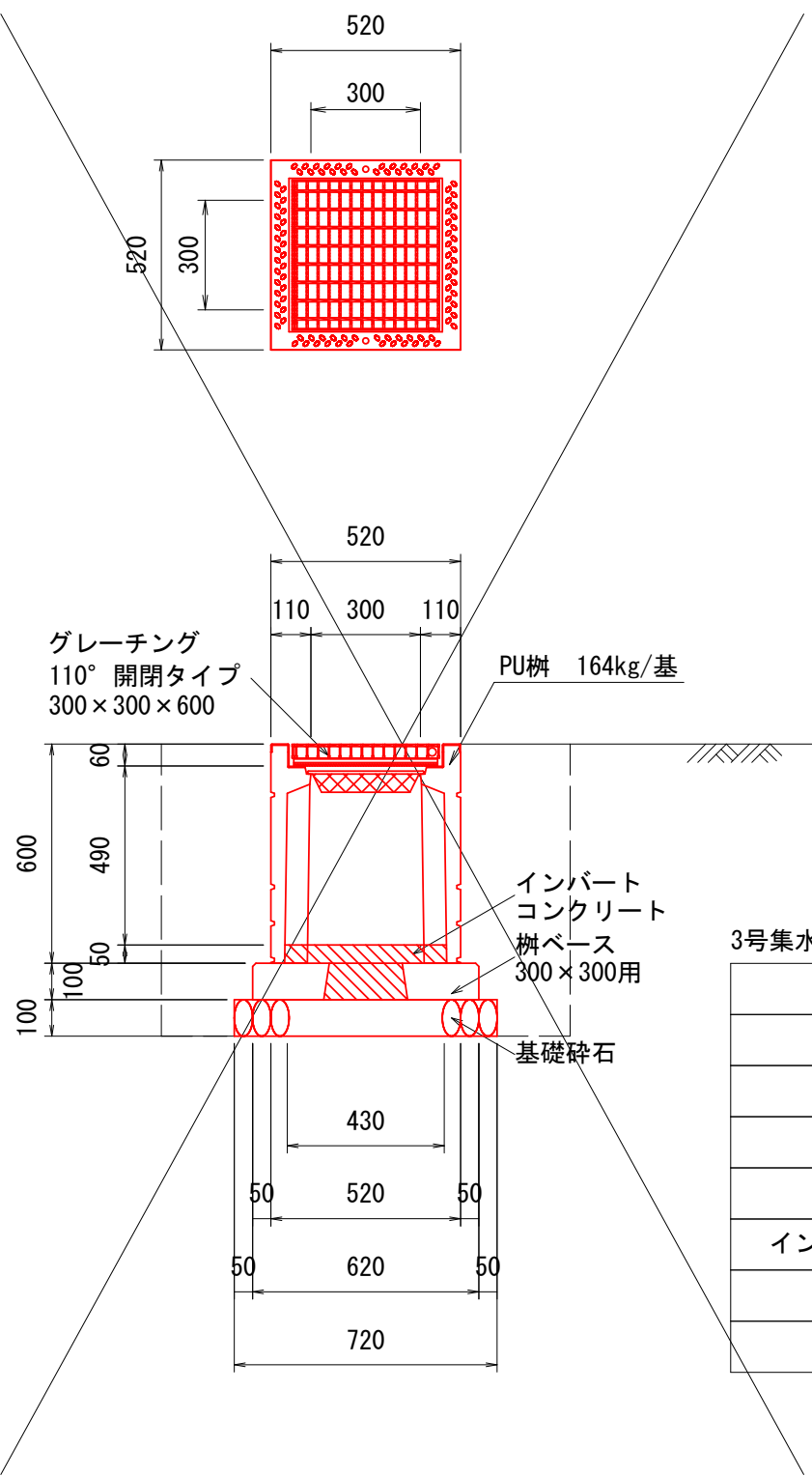
1号集水樹		1基当り	
名 称	規 格	数 量	
床掘		0.9	m3
埋戻		0.7	m3
基面整正		0.6	m2
基礎砕石	RC-40	0.6	m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.04	m3
基礎コンクリート型枠		0.3	m2
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.01	m3
下水樹	450	122kg/基	1 基
コンクリート蓋	29.0kg/枚	1 枚	

2号集水樹
(G1-B600-L600-H750)
(No. 5付近)



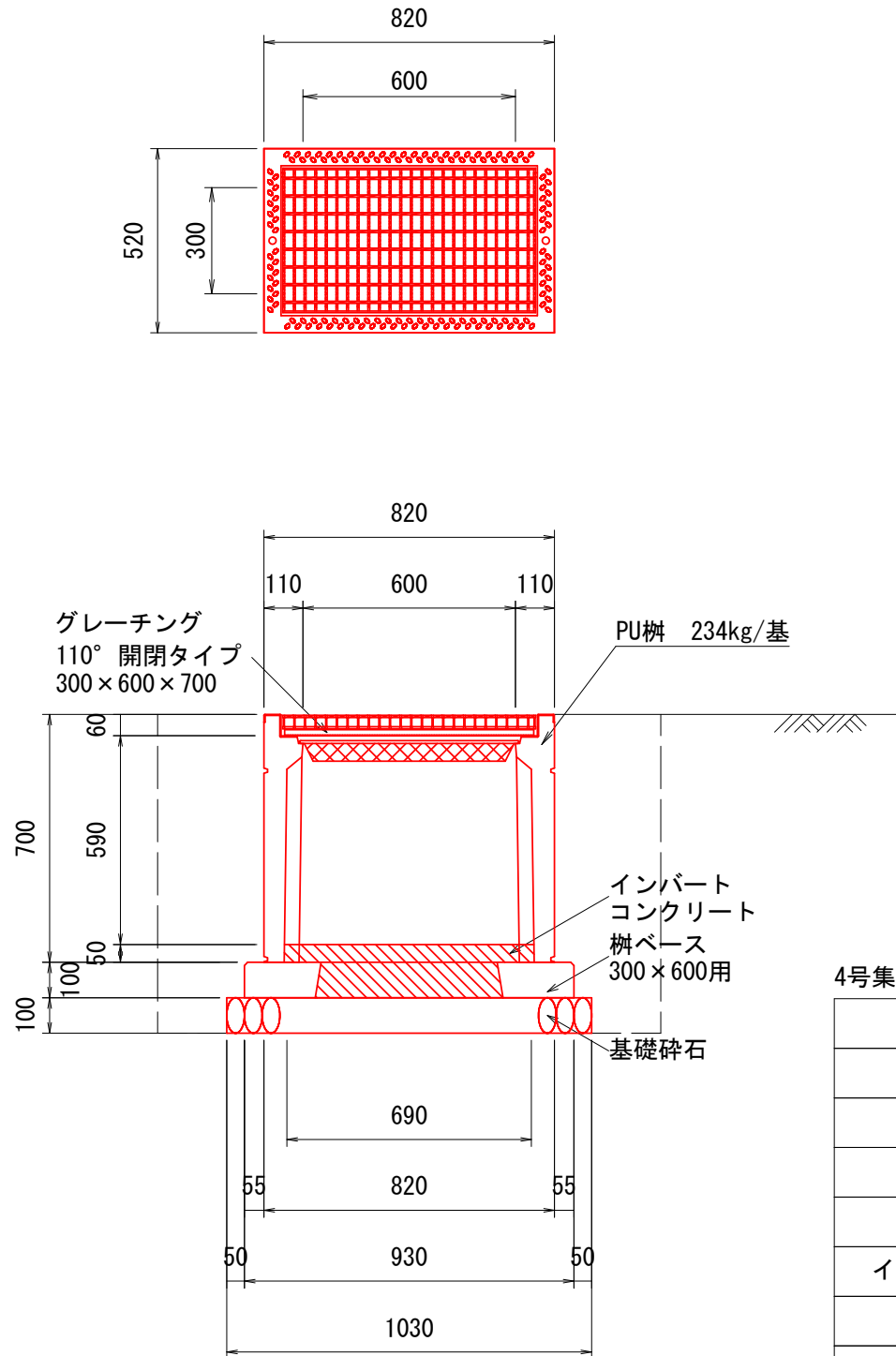
2号集水樹		1ヶ所当り	
種 別	規 格	数 量	
床掘		6.5	m3
埋戻		5.5	m3
基面整正		1.0	m2
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.4	m3
型 枠	小型	4.2	m2
基礎砕石	RC-40	1.0	m2
グレーチング	695×700×38 22.0kg/枚	1 枚	

3号集水樹
(PU樹B300-L300-H600)
(No. 5付近)



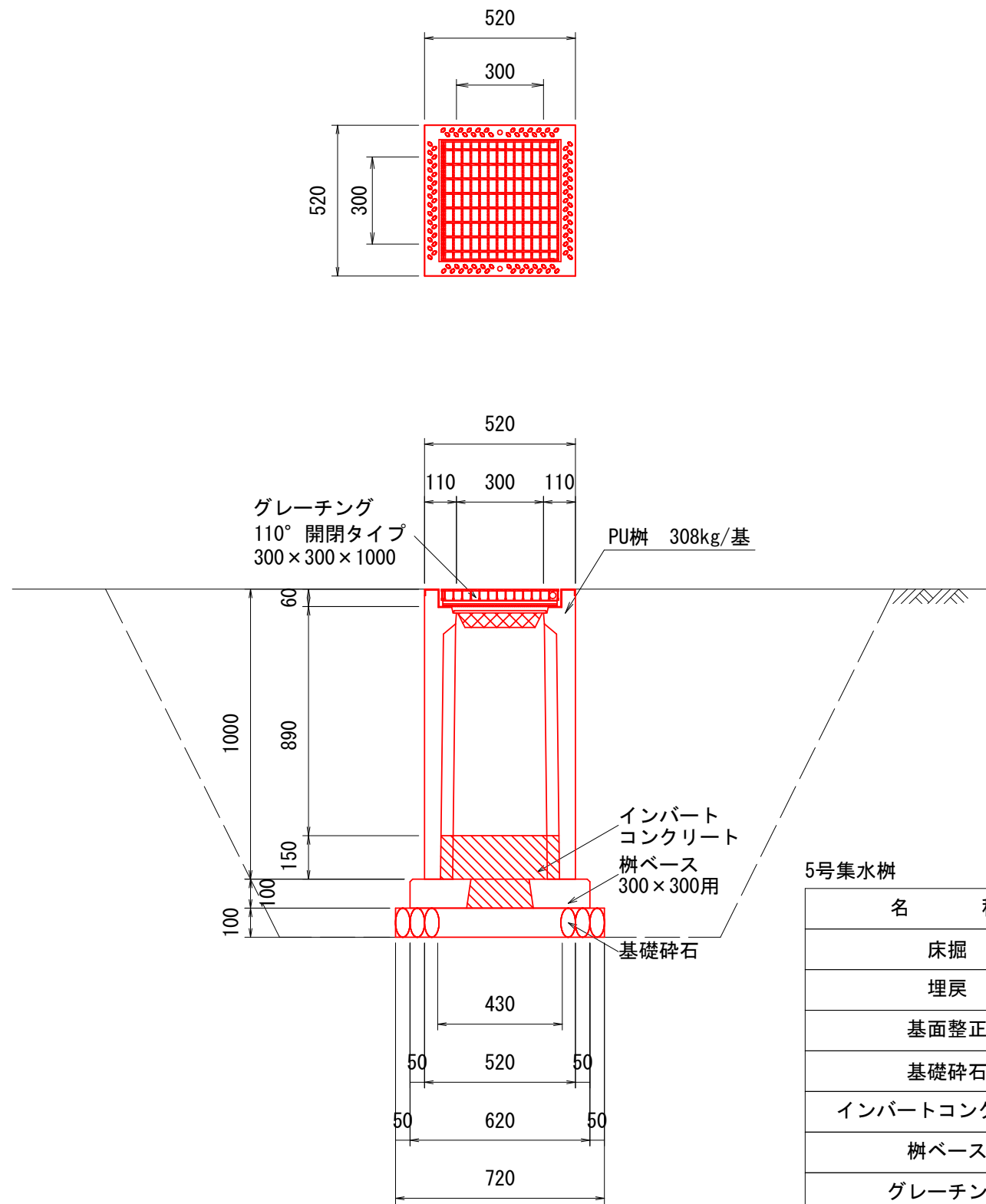
3号集水樹		1基当り	
名 称	規 格	数 量	
床掘		1.0	m3
埋戻		0.7	m3
基面整正		0.5	m2
基礎砕石	RC-40	0.5	m2
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.014	m3
樹ベース	300×300用	1 基	
グレーチング	普通目 (110° 開閉タイプ) 11kg/枚	1 枚	

4号集水樹
(PU樹B300-L600-H700)
(No. 10付近)



4号集水樹		1基当り	
名 称	規 格	数 量	
床掘		1.4	m3
埋戻		1.0	m3
基面整正		0.8	m2
基礎砕石	RC-40	0.8	m2
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.034	m3
樹ベース	300×600用	1 基	
グレーチング	普通目 (110° 開閉タイプ) 19kg/枚	1 枚	

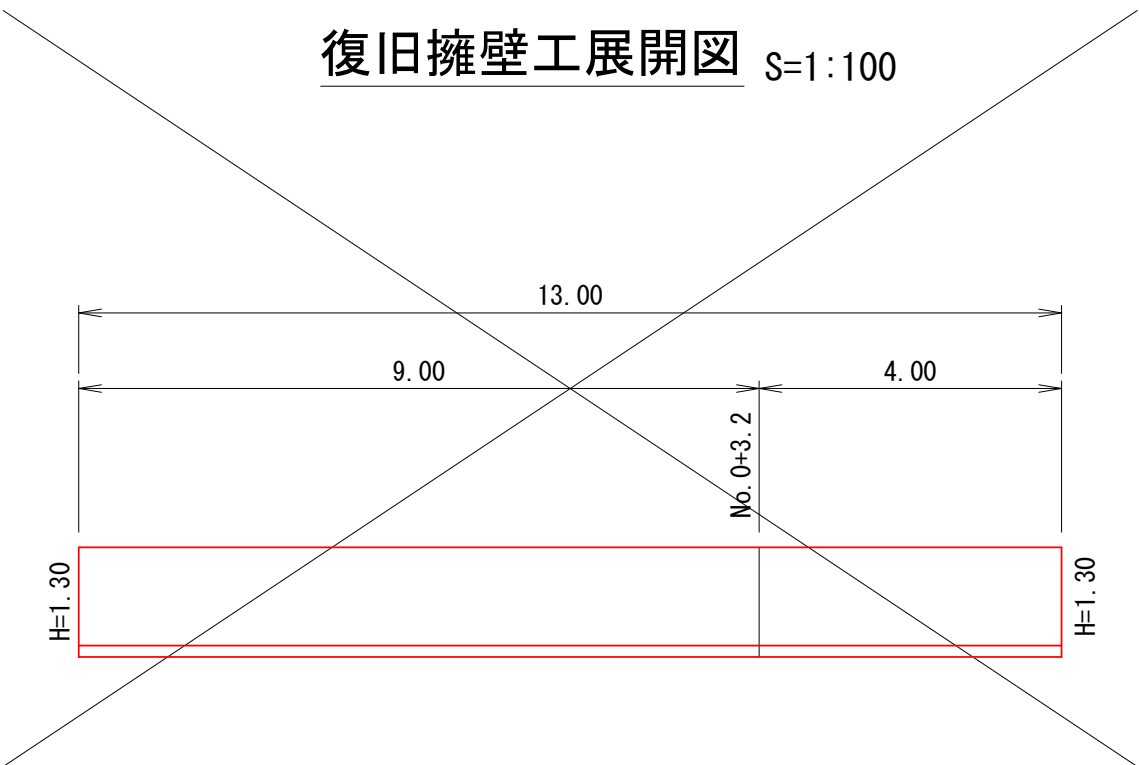
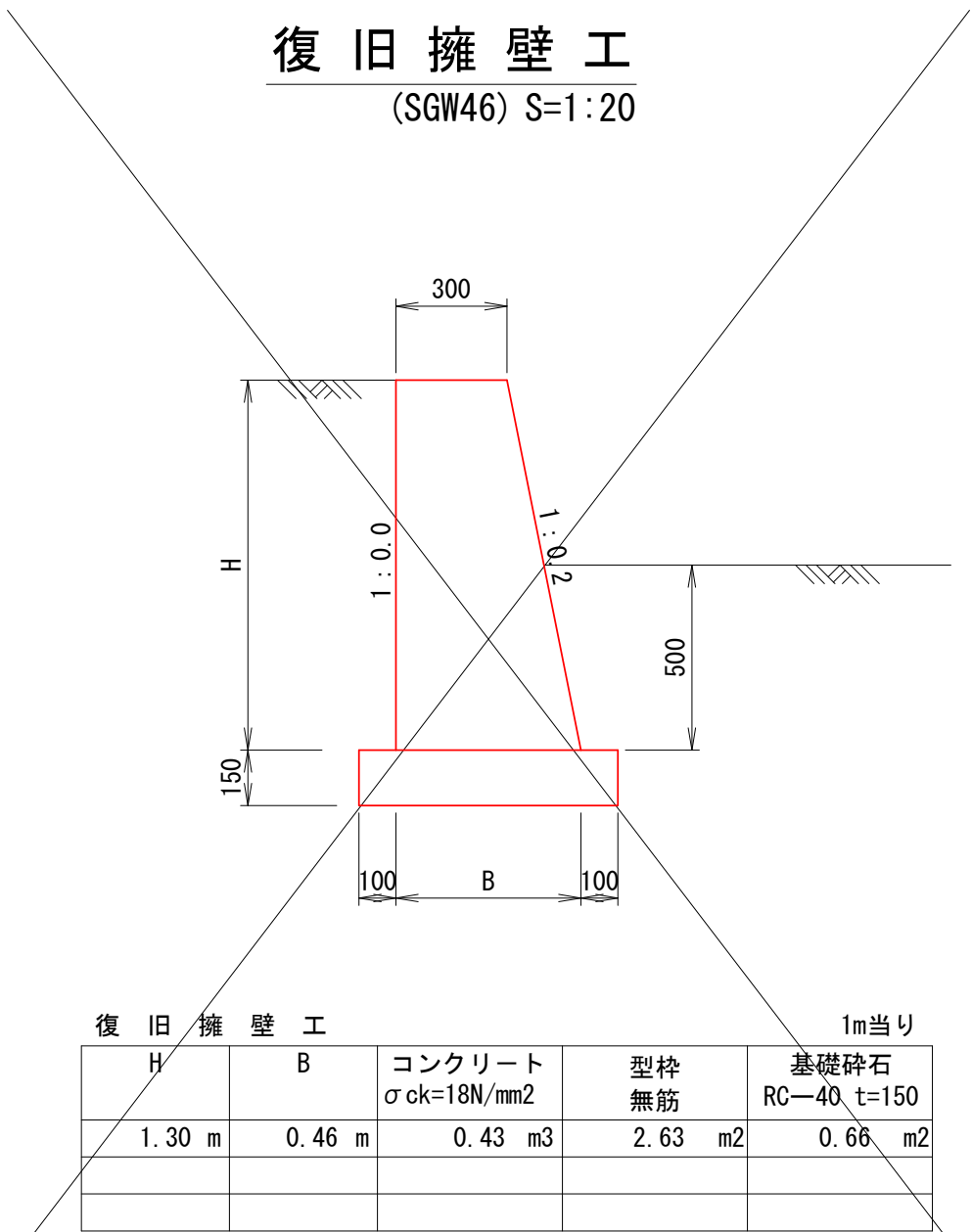
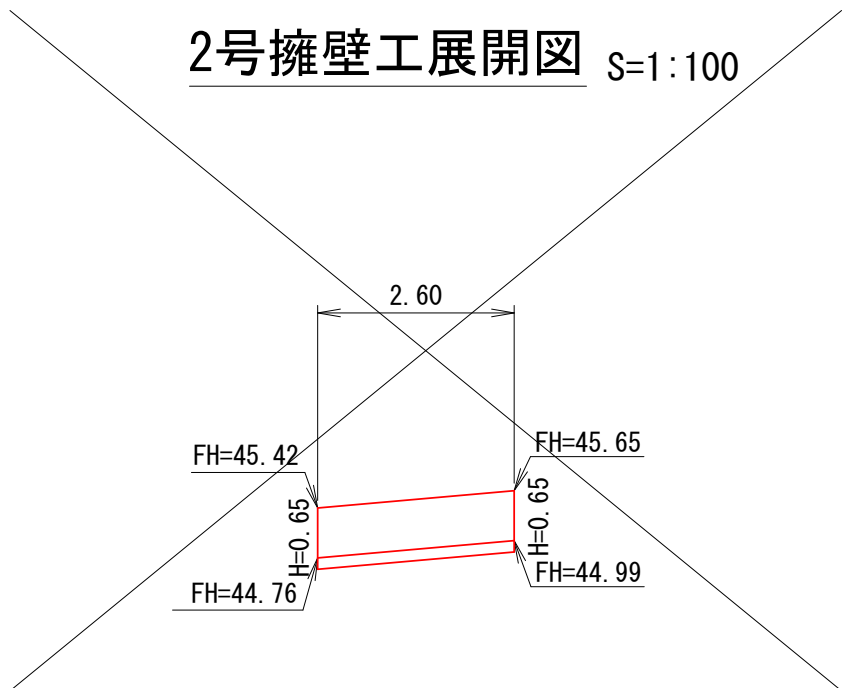
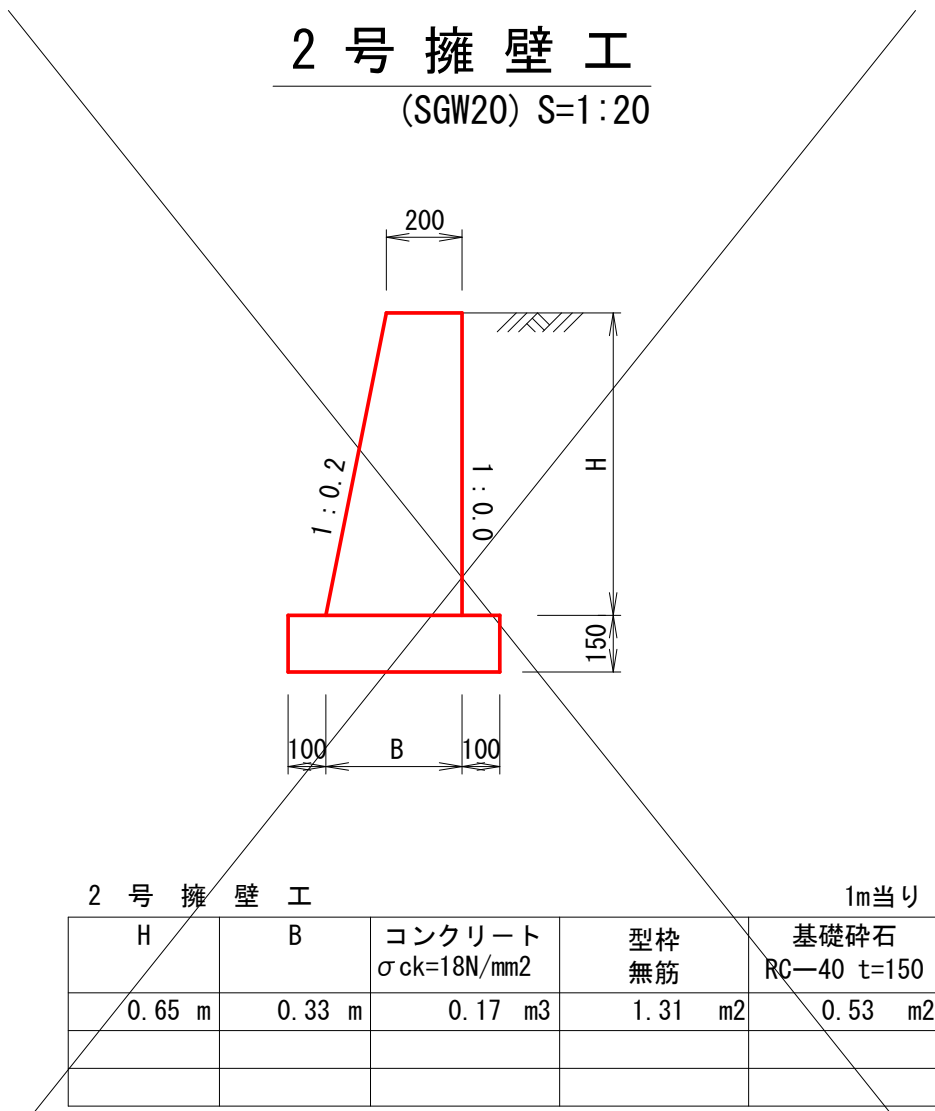
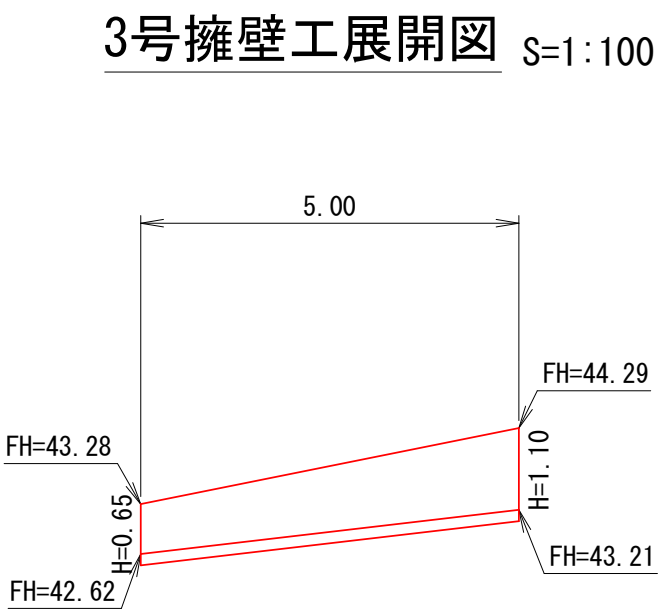
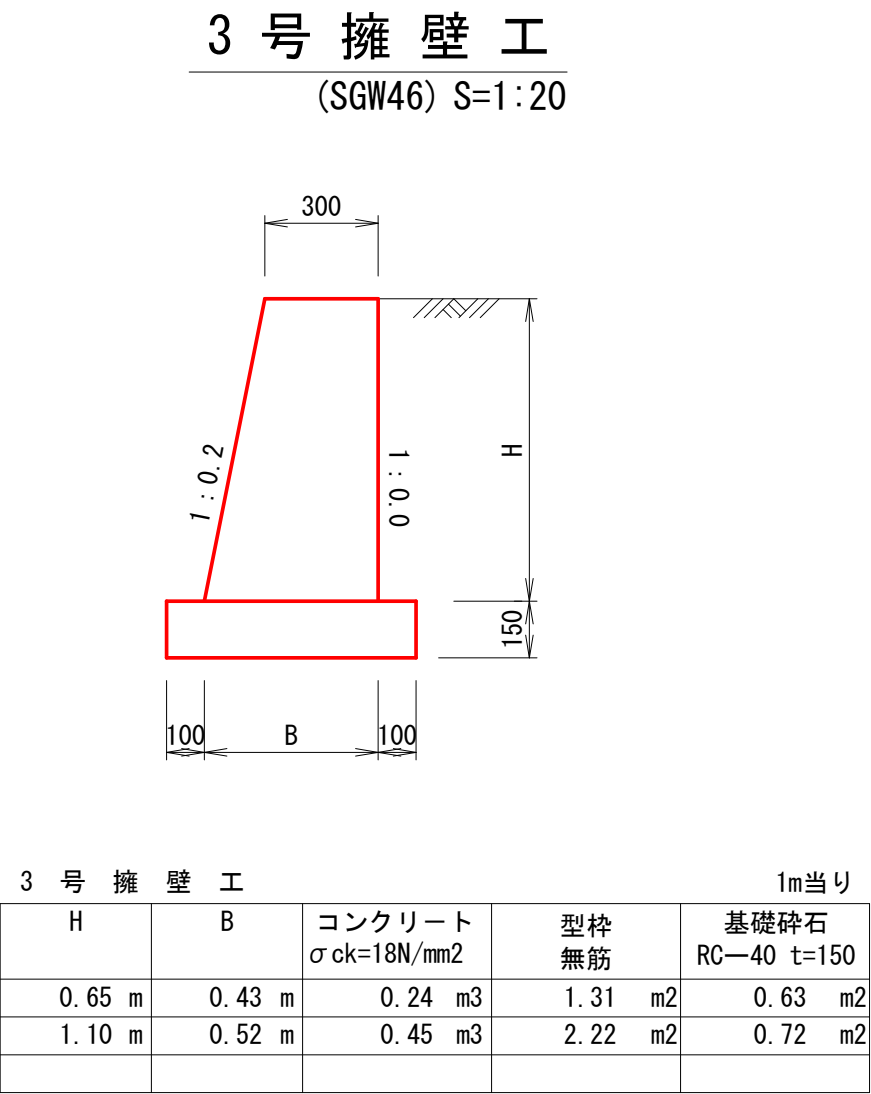
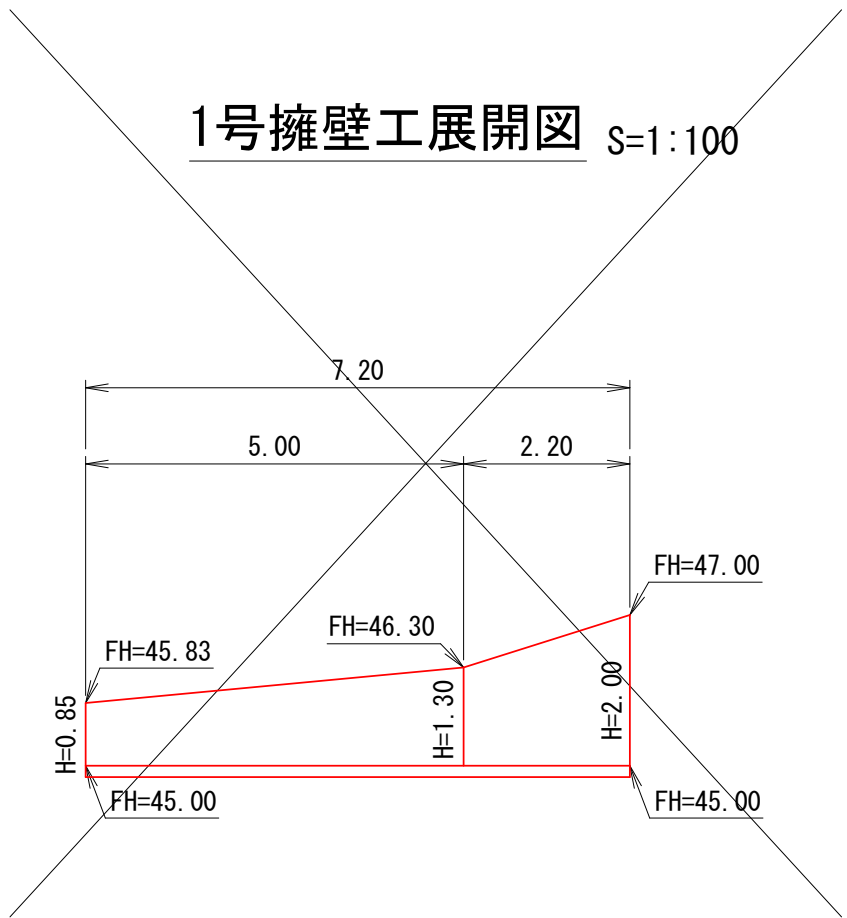
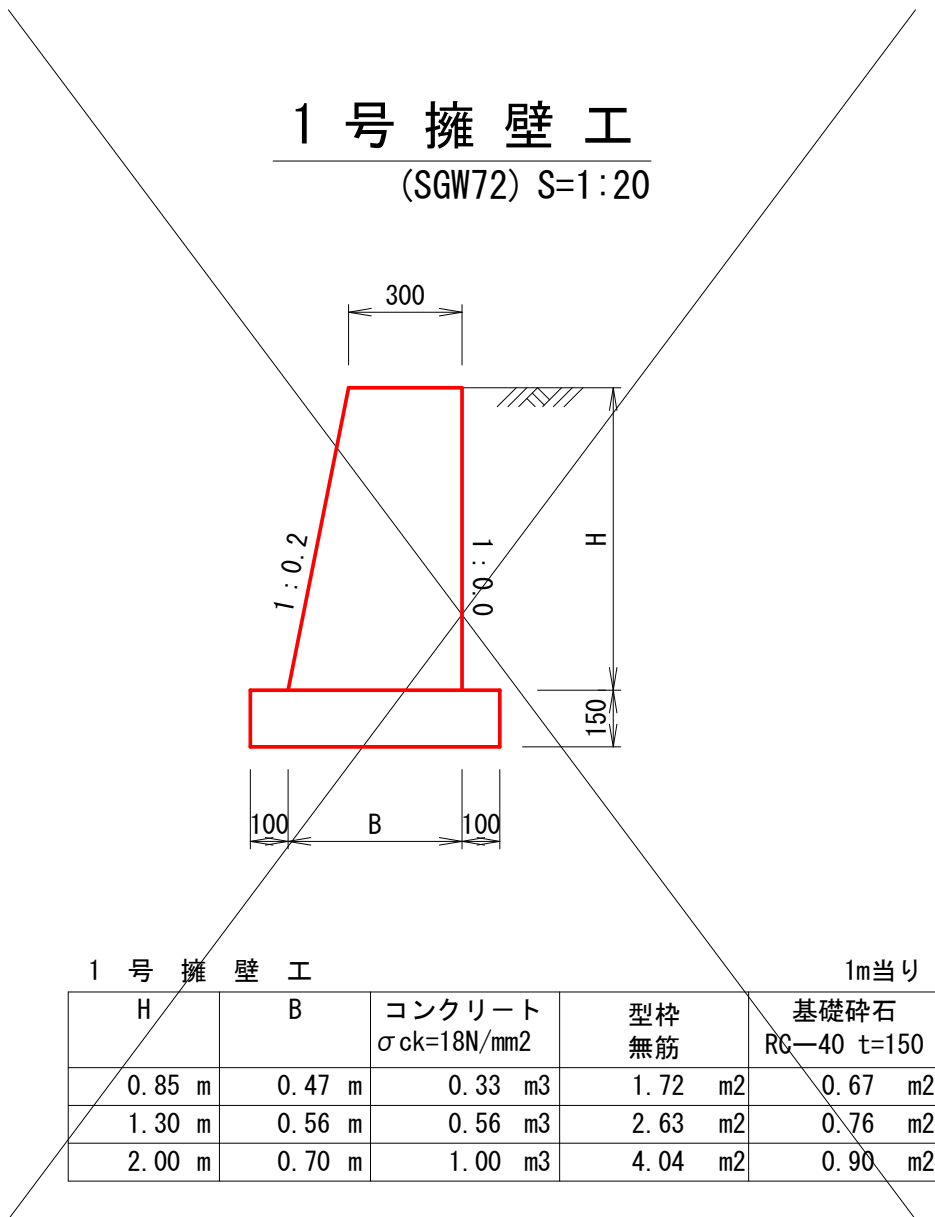
5号集水樹
(PU樹B300-L300-H1000)
(No. 10付近)



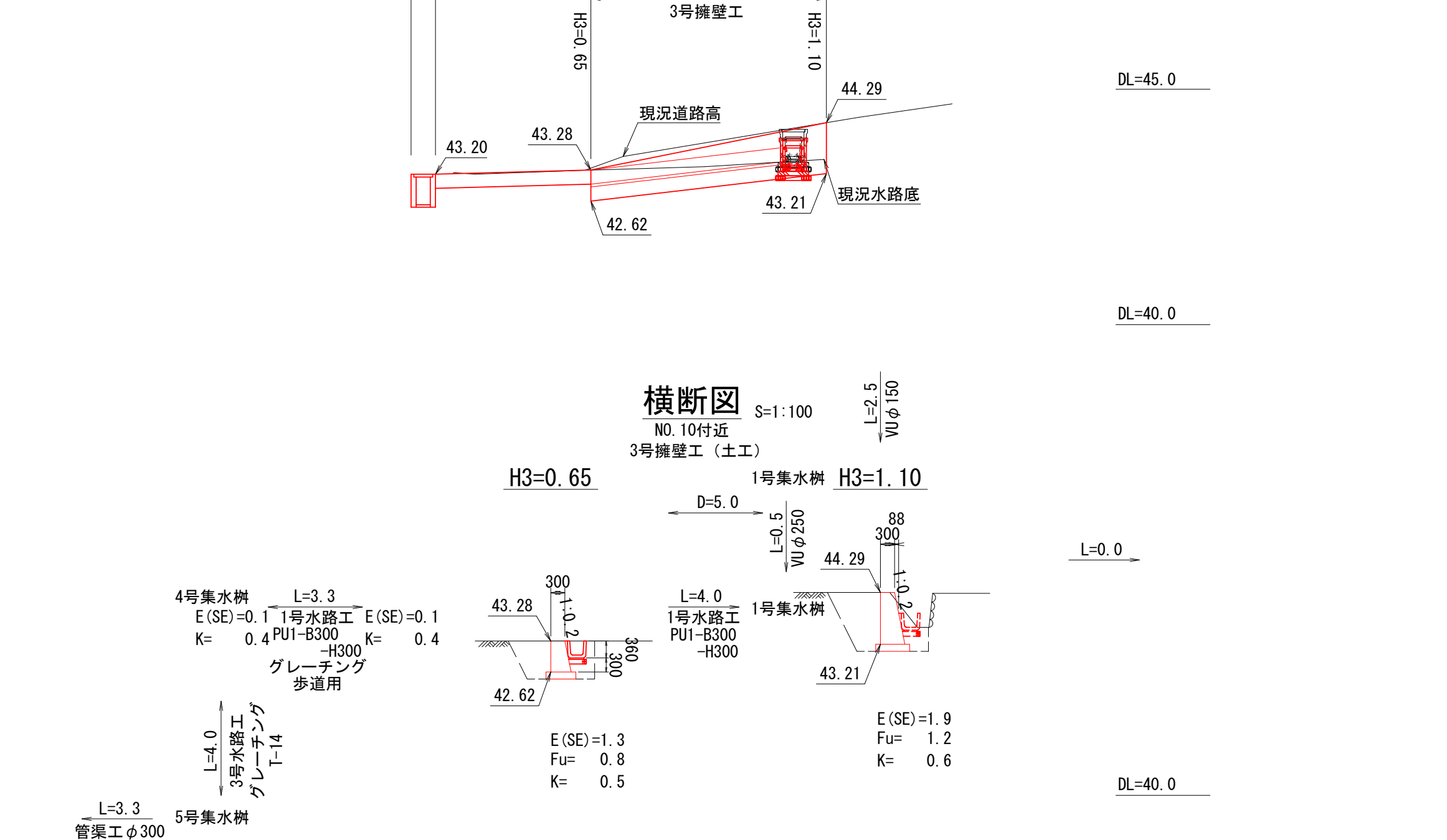
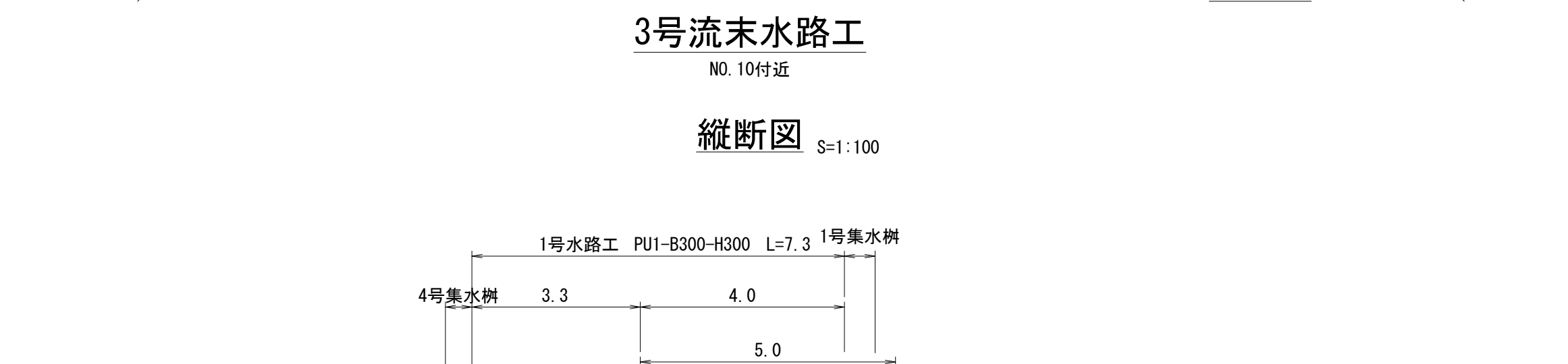
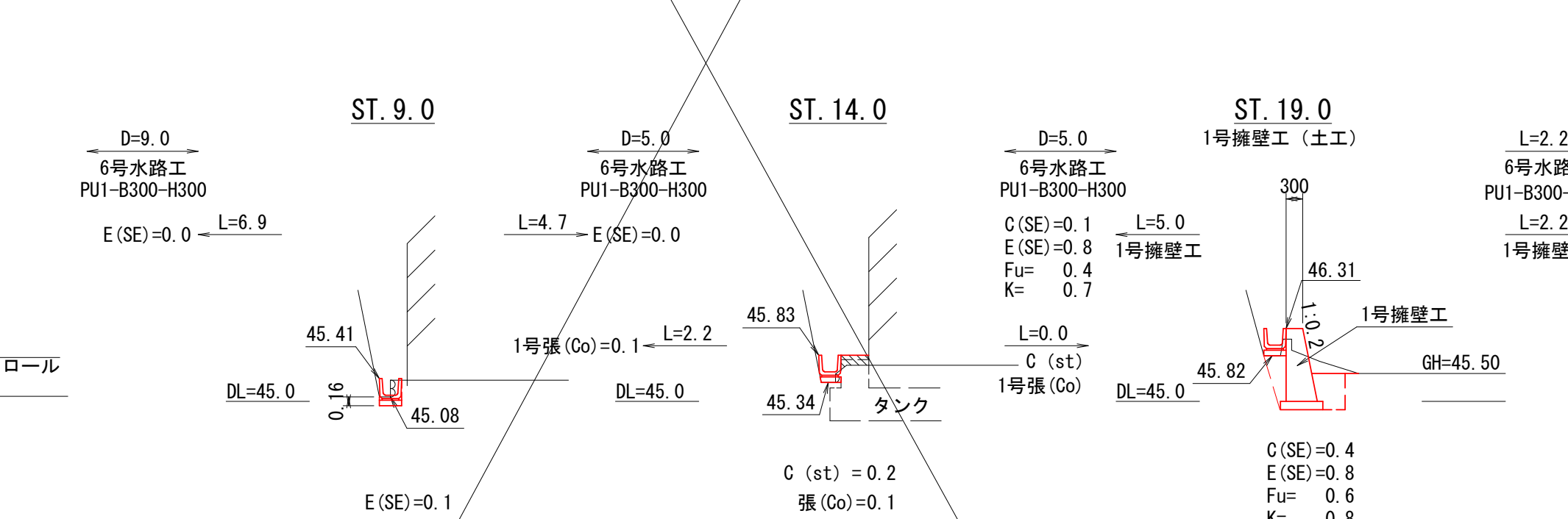
5号集水樹		1基当り	
名 称	規 格	数 量	
床掘		3.6	m3
埋戻		3.2	m3
基面整正		0.5	m2
基礎砕石	RC-40	0.5	m2
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.032	m3
樹ベース	300×300用	1 基	
グレーチング	普通目 (110° 開閉タイプ) 11kg/枚	1 枚	

図面番号	13 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	急傾斜地崩壊対策工事			
種 別	構 造 図 (重力式擁壁工)		番 号	3 / 5
路 線 名	岡 田 地 区			
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内			
福 山 市				

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。



この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

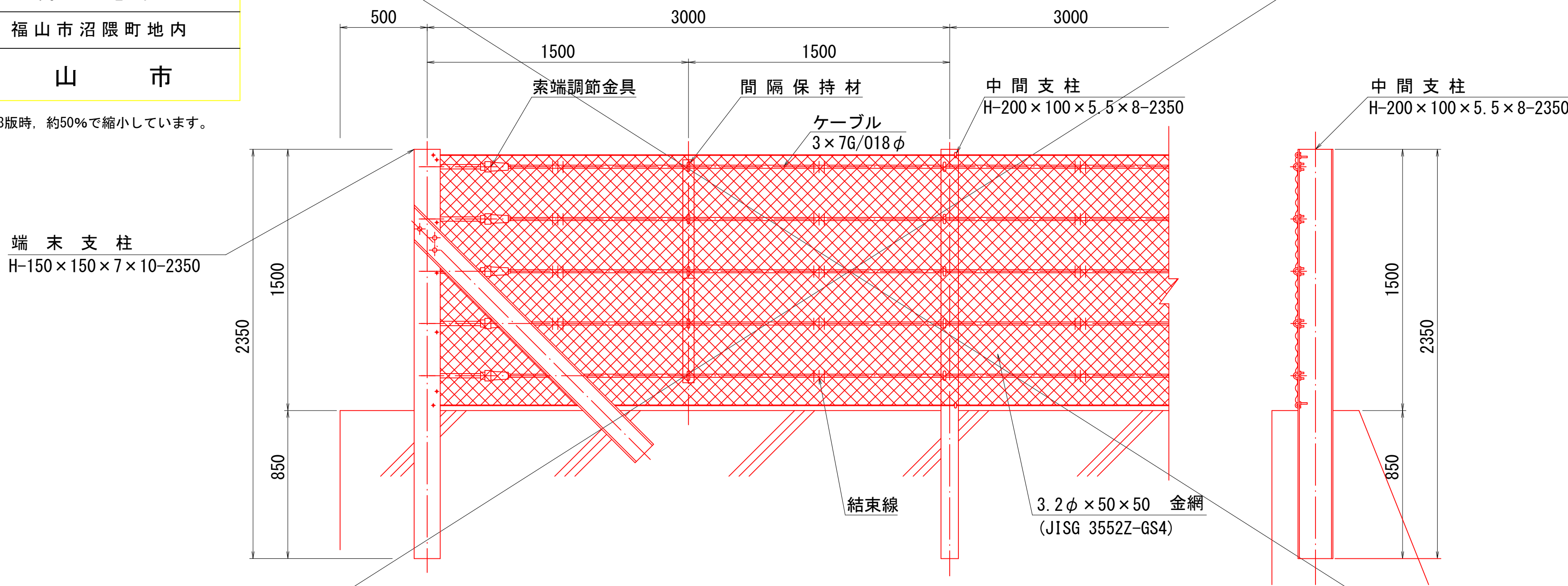


図面番号	15 / 21	縮 尺	図示	
工 種	急傾斜地崩壊対策工事			
種 別	構 造 図 (フェンス工・仮設防護柵工)		番 号	5 / 5
路 線 名 河 川	岡 田 地 区			
工事箇所	福山市沼隈町地内			
福 山 市				

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

ストーンガード

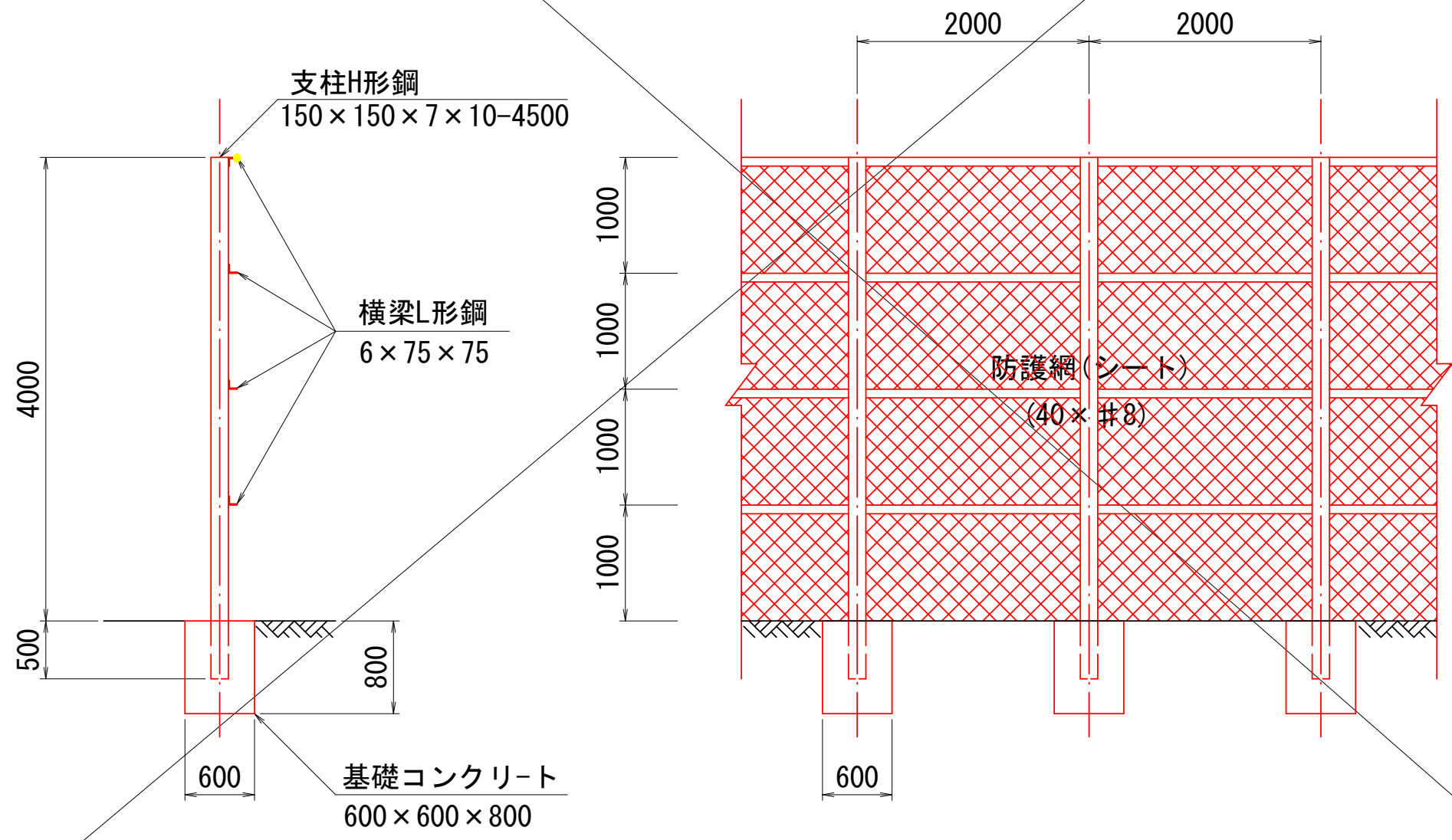
(H=1.50 5本掛) S=1:20



仮設防護柵

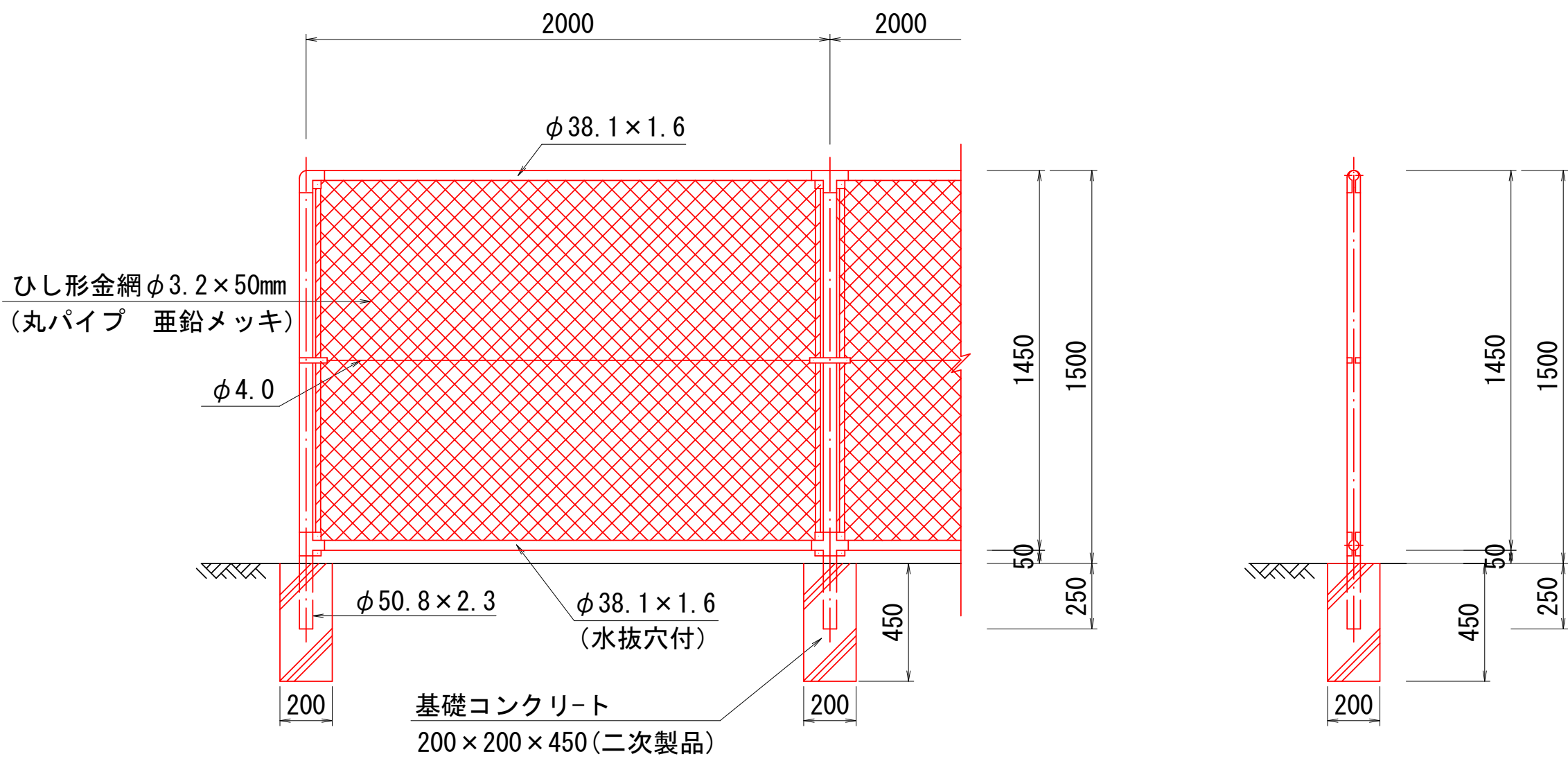
(VIII 型) S=1:50

VIII 型
備考: 人家との間に余裕が少なく比較的急斜面で小崩落の予想される土質



フェンス工

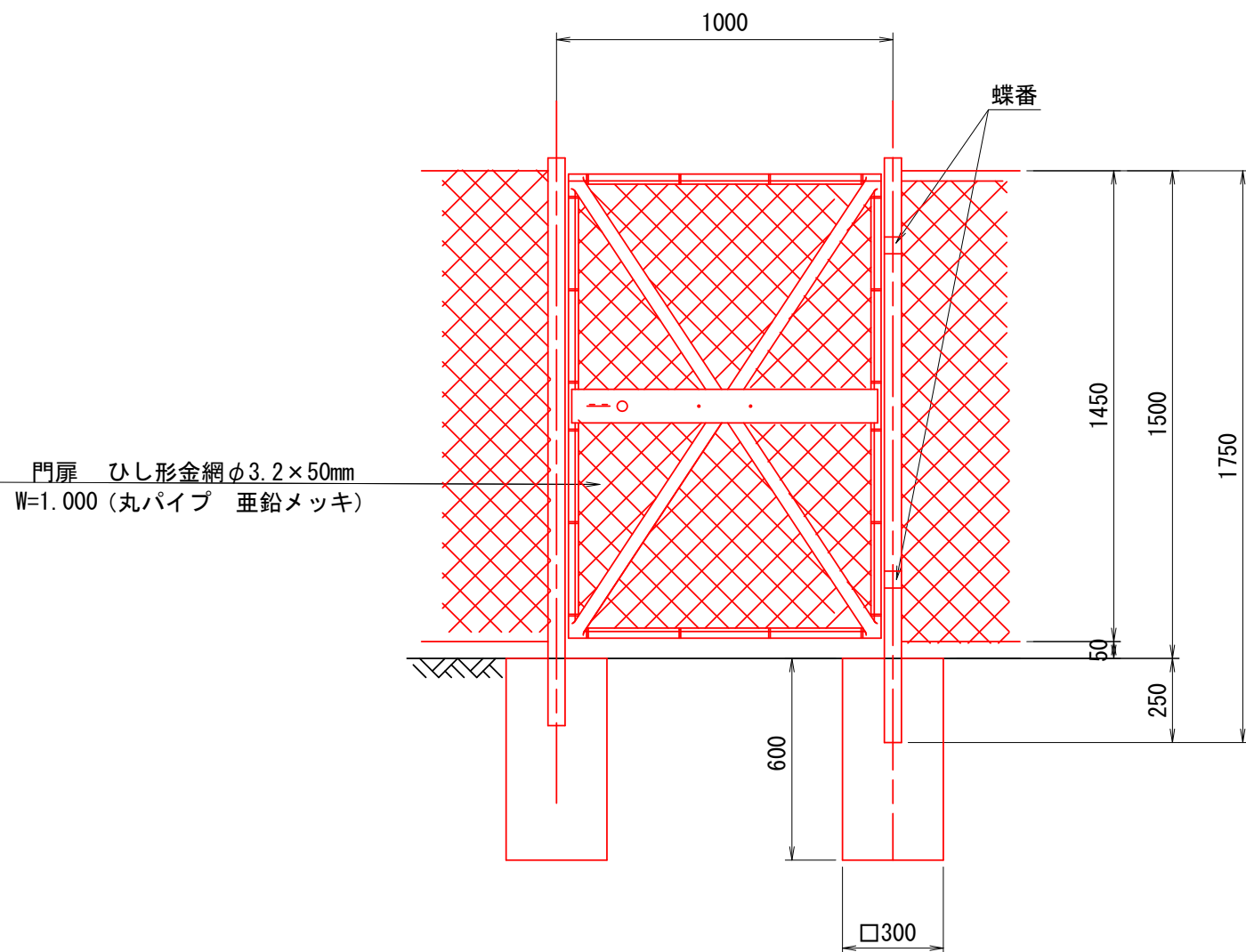
(立入防止柵工 H=1.50) S=1:20



種別	単位	数量	摘要
フェンス	m	10.00	H=1.50
コンクリート基礎	個	6.0	プレキャスト基礎 35kg/個

門扉

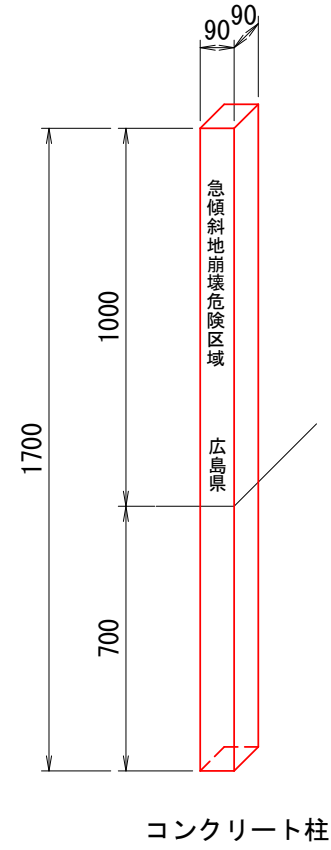
(H=1500) S=1:20



種別	単位	数量	摘要
門扉	枚	1.0	H=1.50 W=100
支柱	本	2	
コンクリート基礎	個	2	プレキャスト基礎 105kg/個

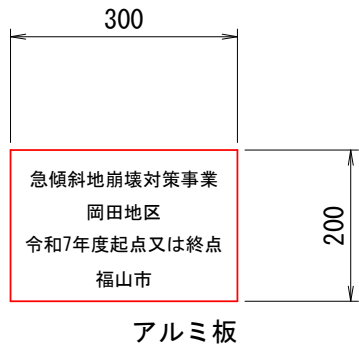
指定地標識柱

S=1:20



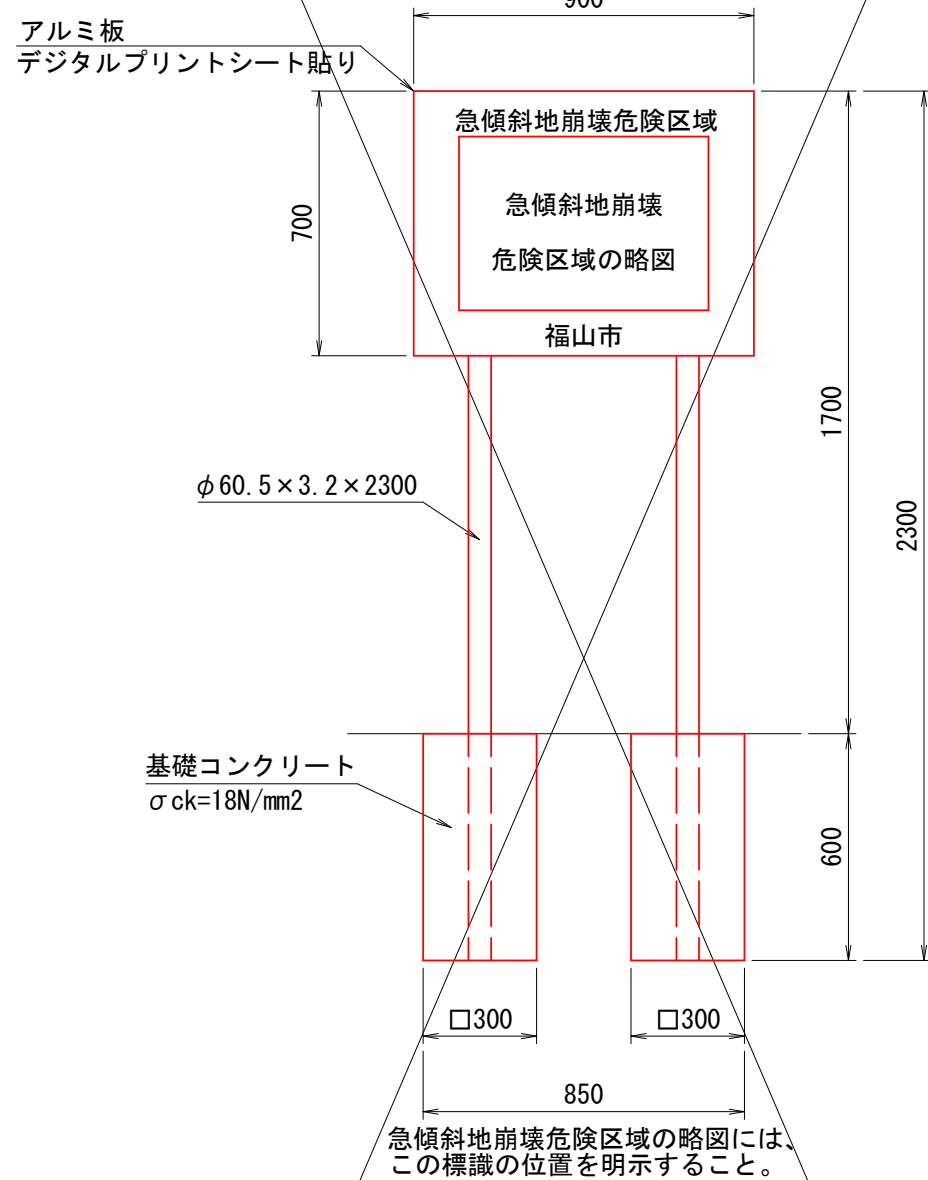
起終点プレート

S=1:10



指定地標識板

S=1:20



急傾斜地崩壊危険区域の略図にはこの標識の位置を示すこと。

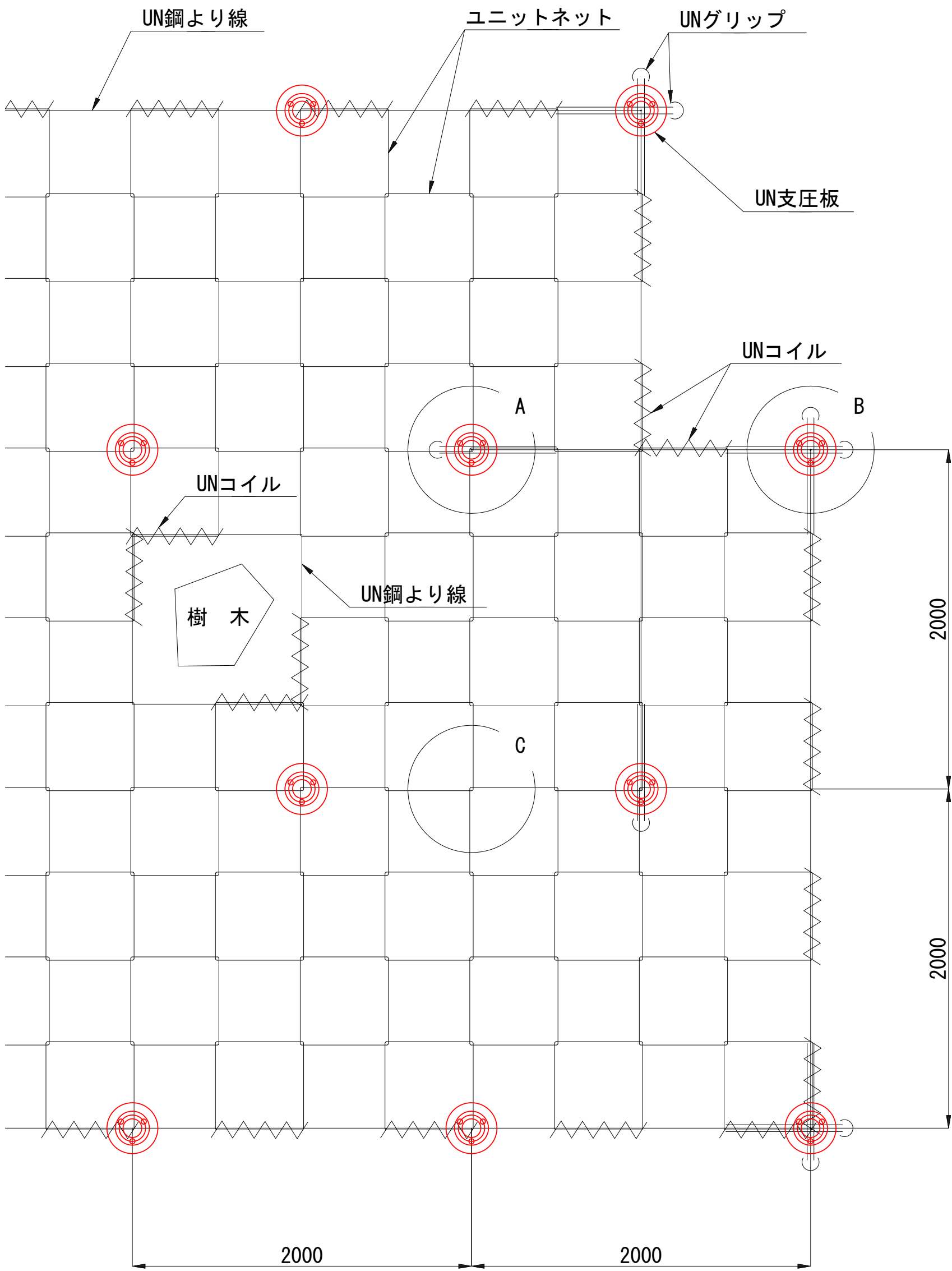
名称	数量
標識板	1枚
支柱	2本
基礎コンクリート	2個

図面番号	16 / 21	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	抑止アンカー工 (標準構造図)	番 号	1 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

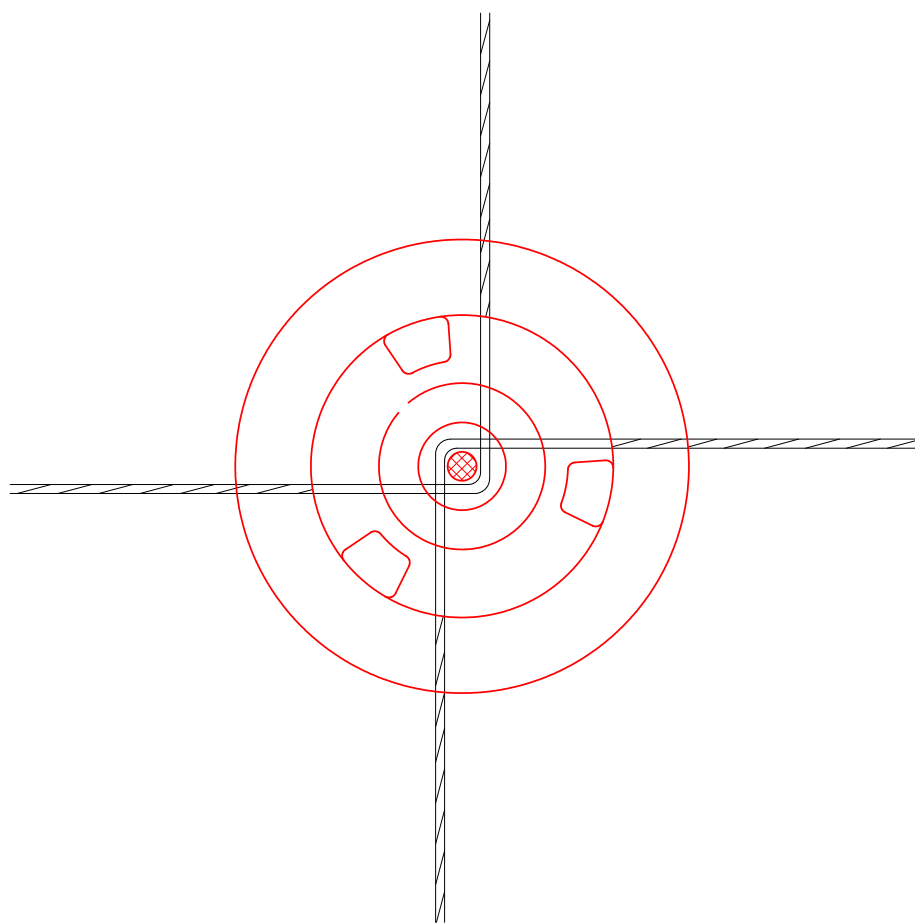
標準配置図

S=1/25

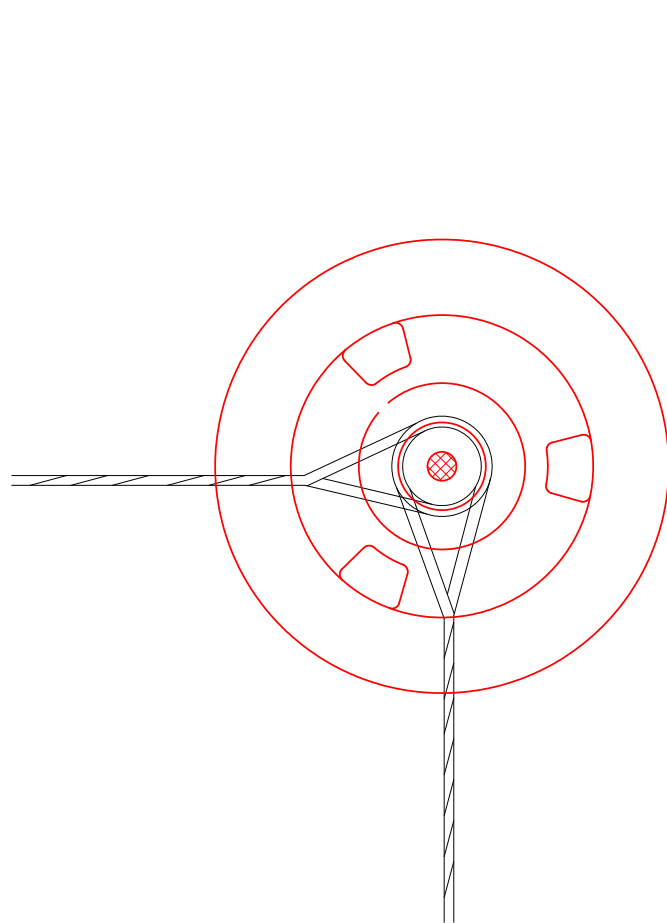


標準構造図

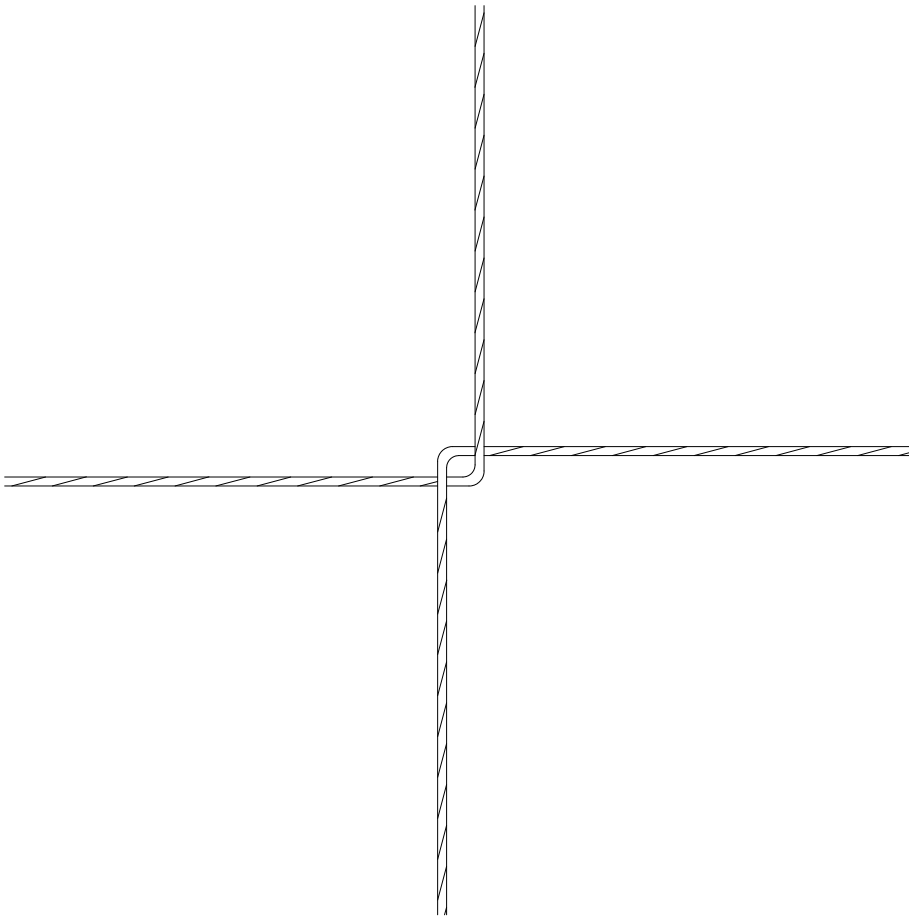
A部詳細図



B部詳細図

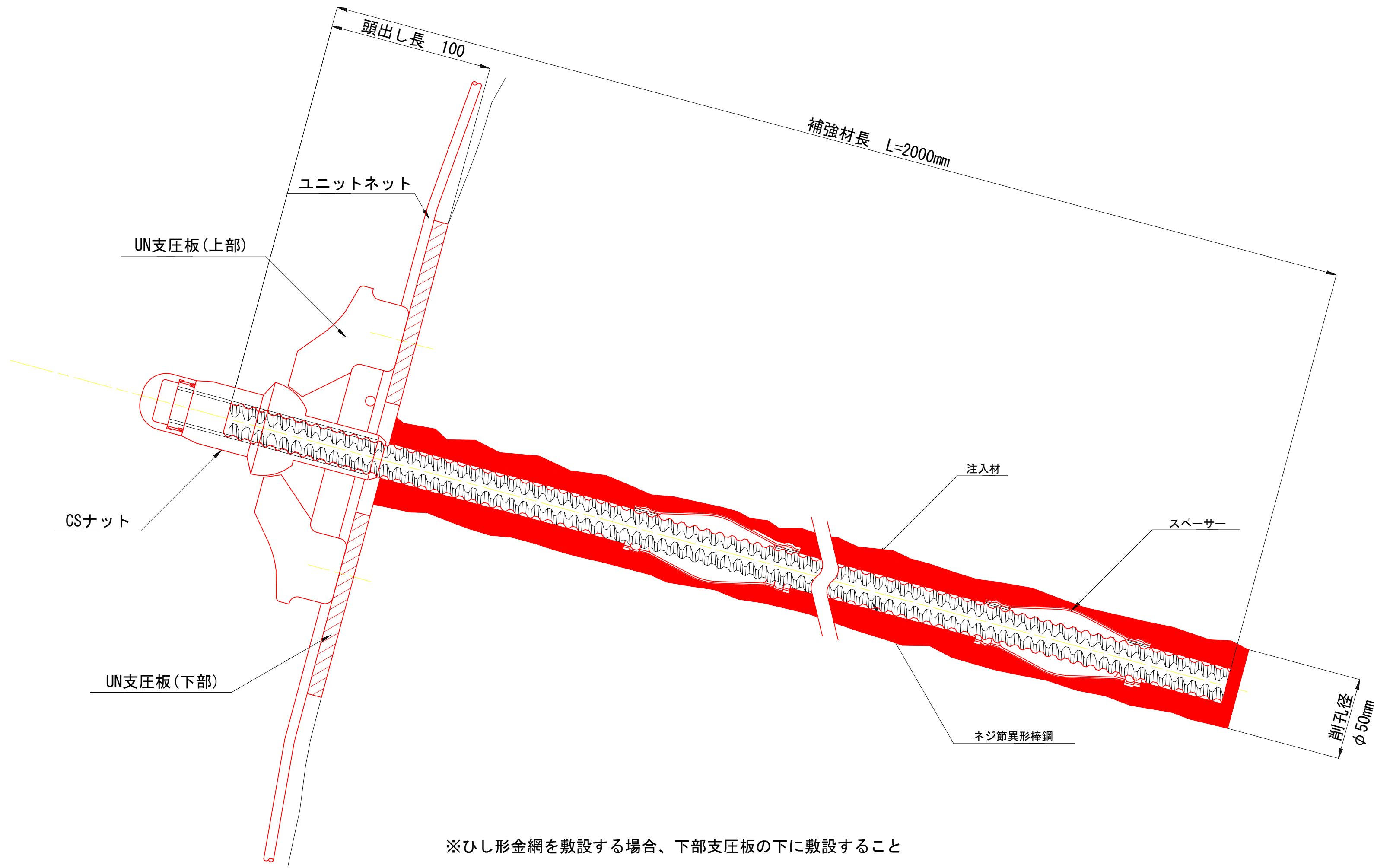


C部詳細図



標準組立図

S=1/2

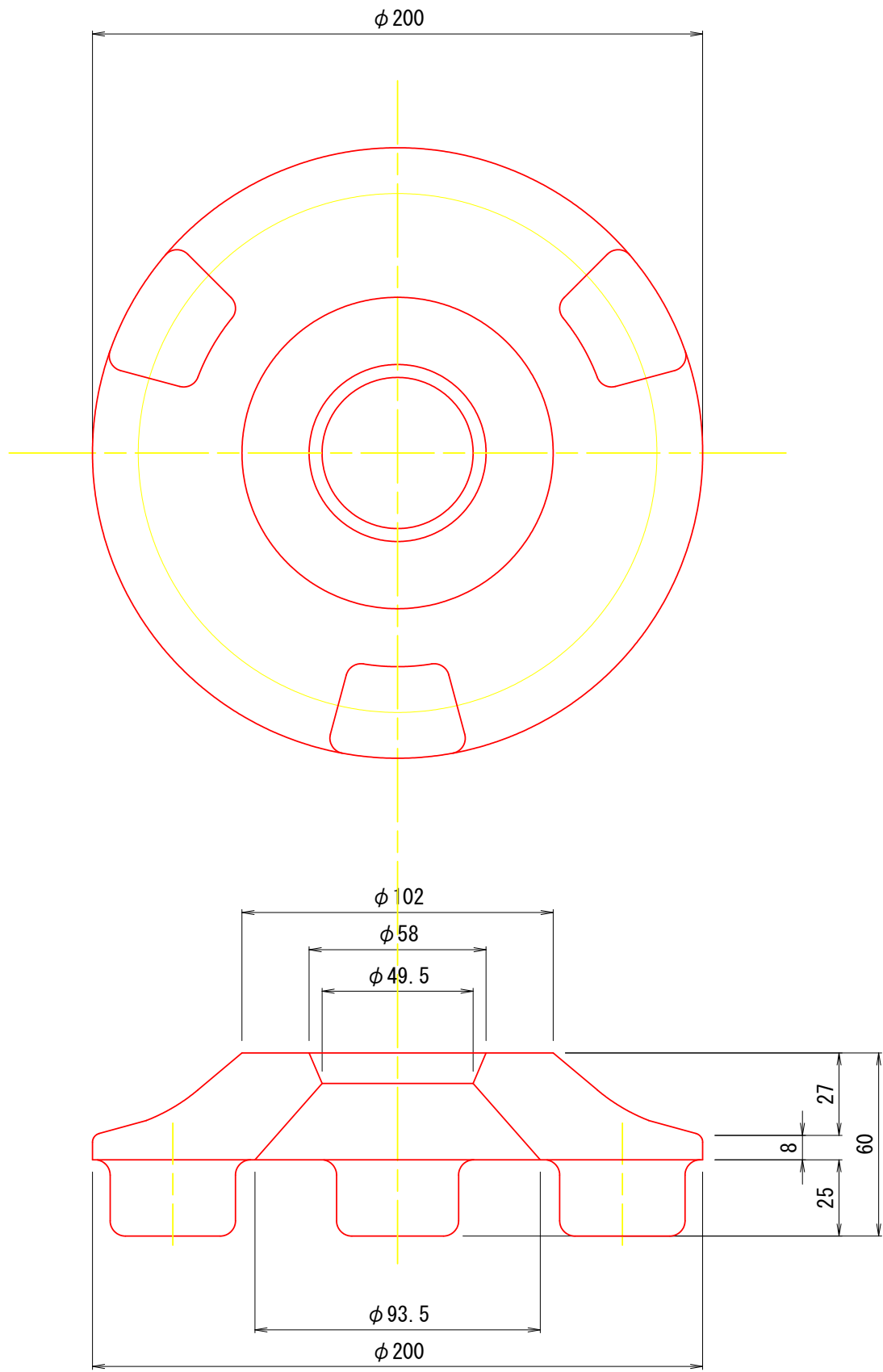


※ひし形金網を敷設する場合、下部支圧板の下に敷設すること

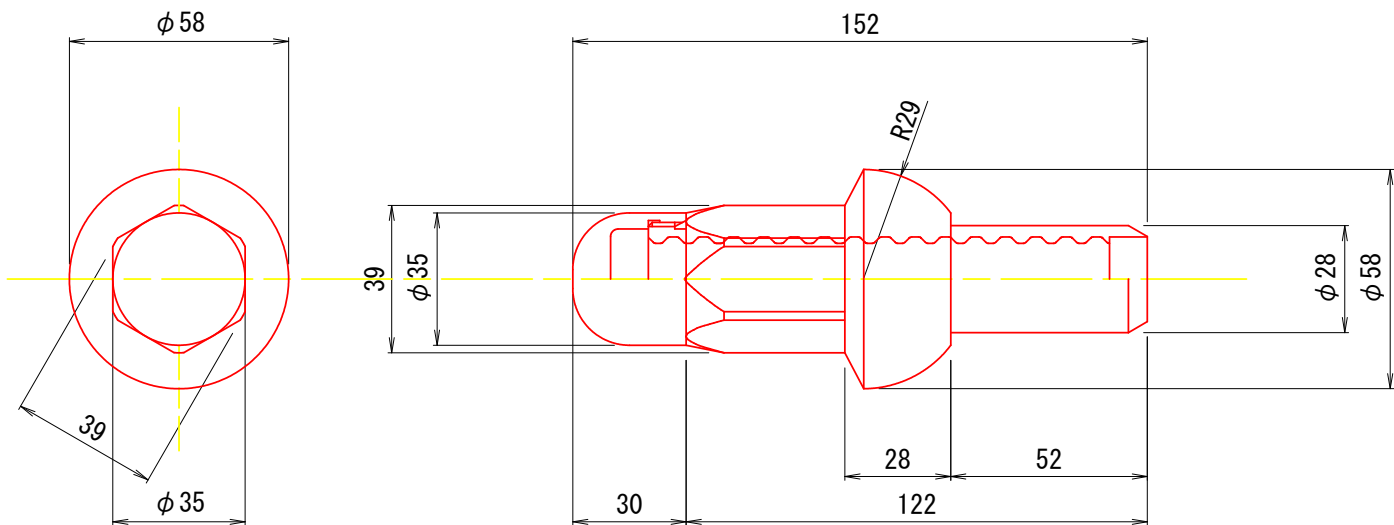
図面番号	17 / 21	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	抑止アンカー工 (部品集合図)	番 号	2 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
河 川			
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

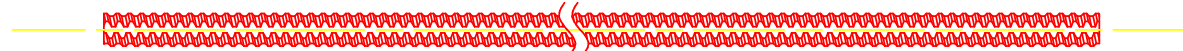
UN支圧板(上部) S=1/2



CSナット (D19用) S=1/2
(φ58×152)

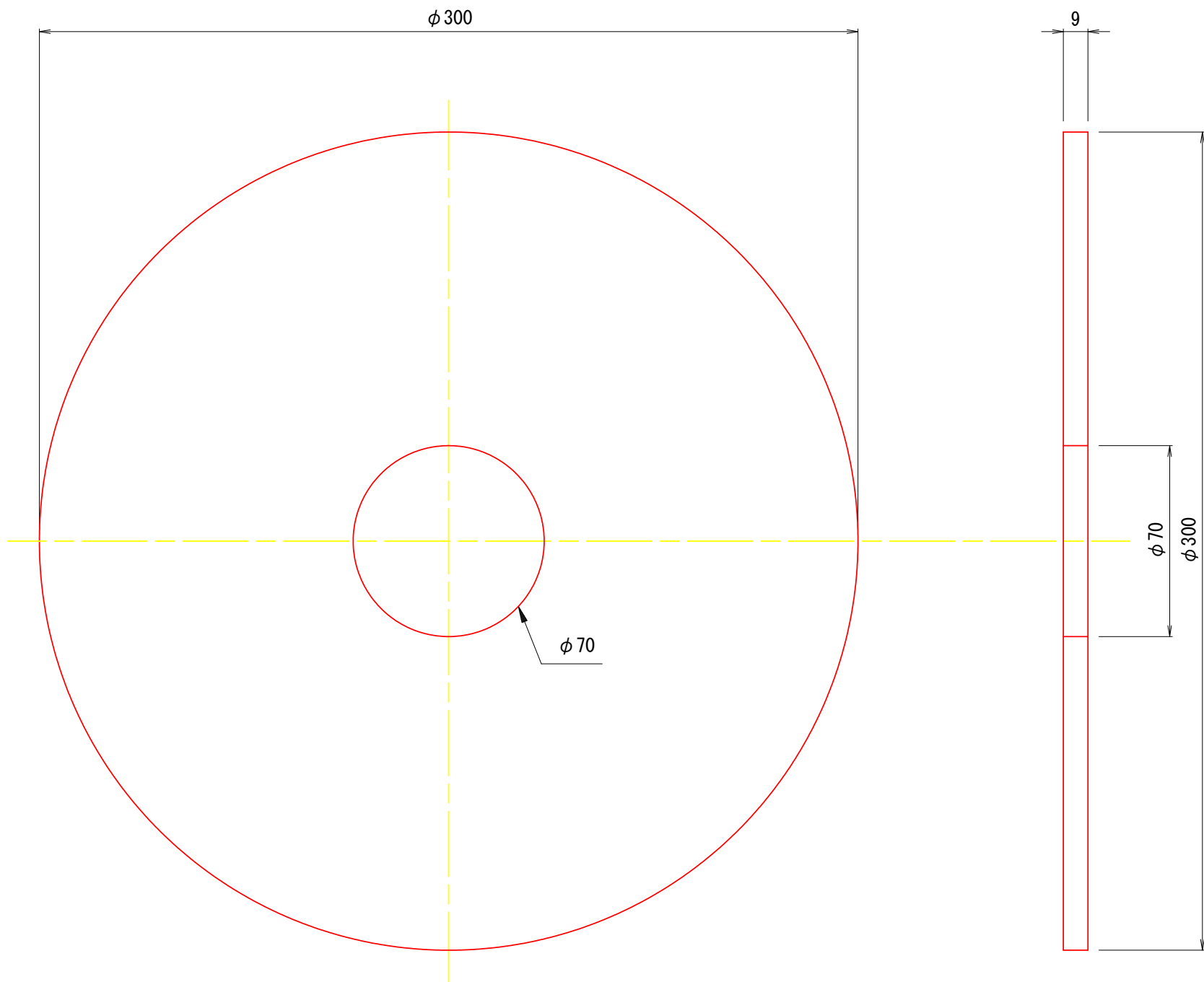


ネジ節異形棒鋼 (D19) S=1/5

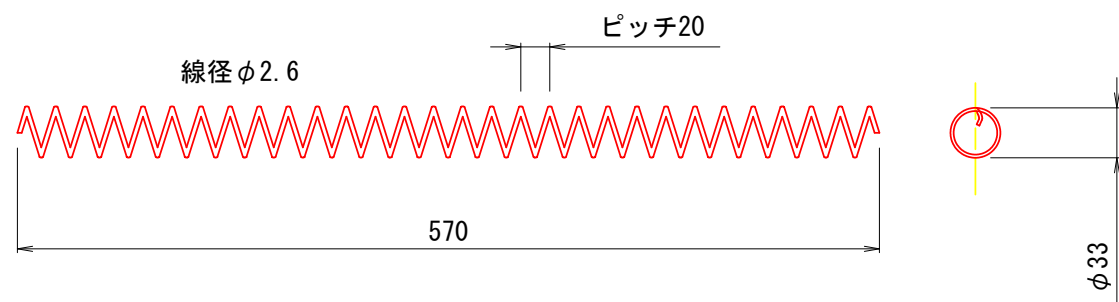


部品集合図
補強材 ネジ節異形棒鋼 (D19)

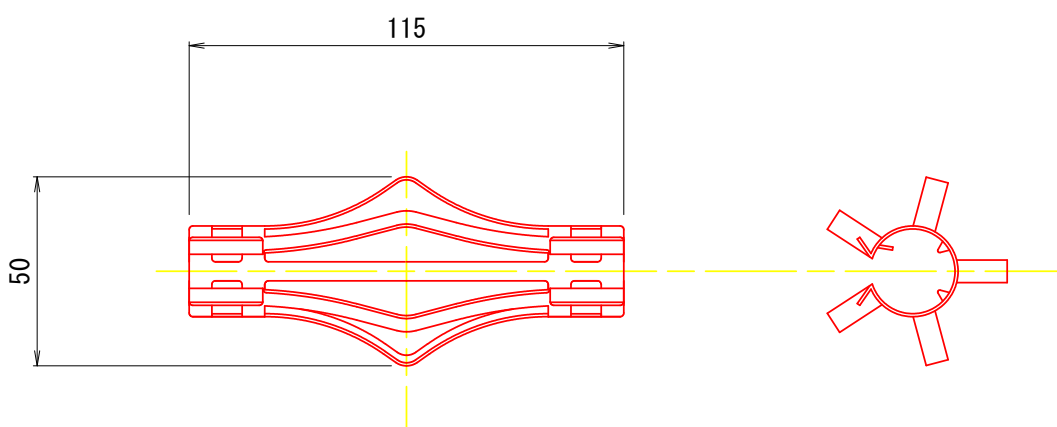
UN支圧板(下部) S=1/2
φ300



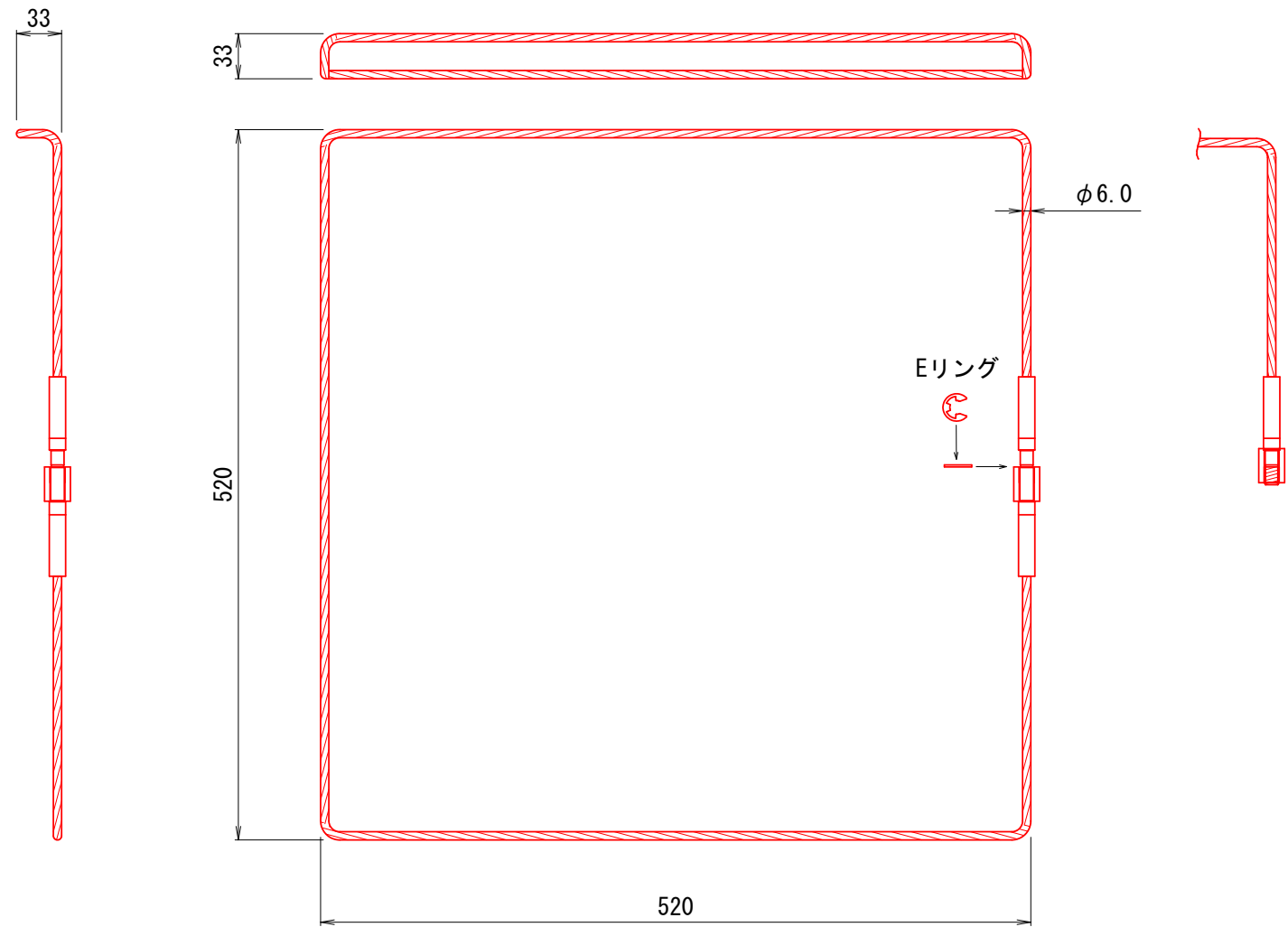
UNコイル S=1/5



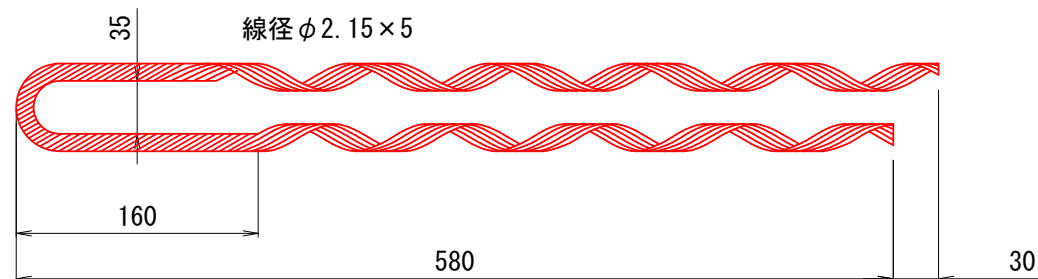
スペーサー (D19用) S=1/2



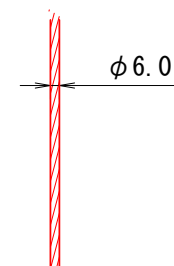
ユニットネット S=1/5



UNグリップ S=1/5



UN鋼より線 S=1/5

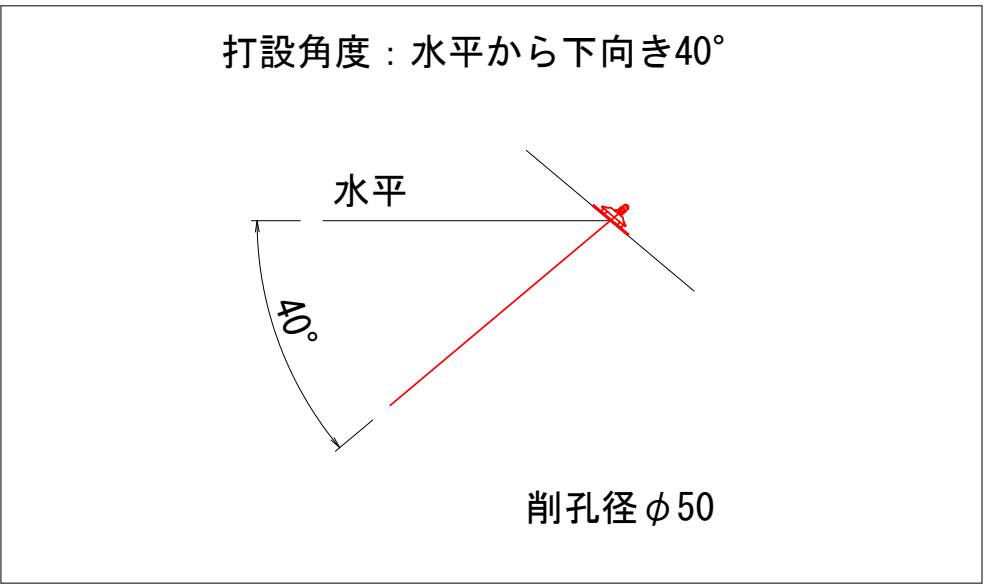
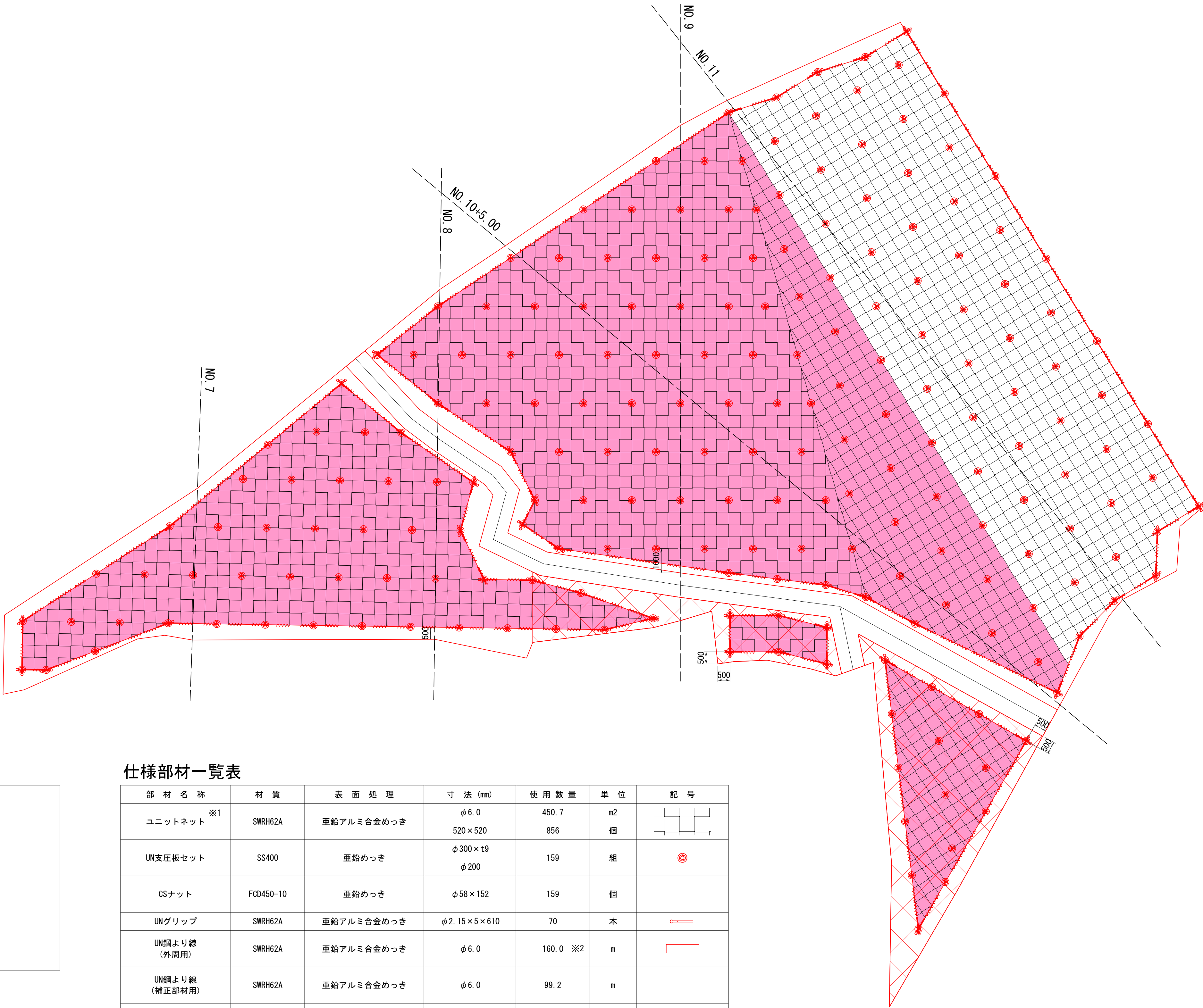


JIS G 3537 (亜鉛メッキ鋼より線規格) 準用
JIS G 3506 (硬鋼線材規格) SWRH62A 相当

図面番号	18 / 21	縮 尺	1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	抑止アンカー工 一般図（東側工区）	番 号	3 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

一般図（東側工区）



仕様部材一覧表

部 材 名 称	材 質	表 面 処 理	寸 法 (mm)	使 用 数 量	単 位	記 号
ユニットネット ※1	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 6. 0	450. 7	m2	
			520 × 520	856	個	
UN支柱板セット	SS400	亜鉛めっき	φ 300 × t9 φ 200	159	組	
CSナット	FCD450-10	亜鉛めっき	φ 58 × 152	159	個	
UNグリッブ	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 2. 15 × 5 × 610	70	本	
UN鋼より線 (外周用)	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 6. 0	160. 0 ※2	m	
UN鋼より線 (補正部材用)	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 6. 0	99. 2	m	
UNコイル (外周用)	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 2. 6 × 570	168	個	
UNコイル (補正部材用)	SWRH62A	亜鉛アルミ合金めっき	φ 2. 6 × 570	45	個	
スパーサー (D19)	N63C	焼付塗装	φ 50 × 115	318	個	
ネジ節異形棒鋼	SD345	亜鉛めっき	D19 × 2000	159	本	4. 500 (kgf / 本)
ひし形金網	SWME-GH4	樹脂被覆亜鉛めっき	φ 2. 6 × 50 × 50	88. 8 ※3	m2	

※1 ユニットネットの補正部材率については、5%とする。

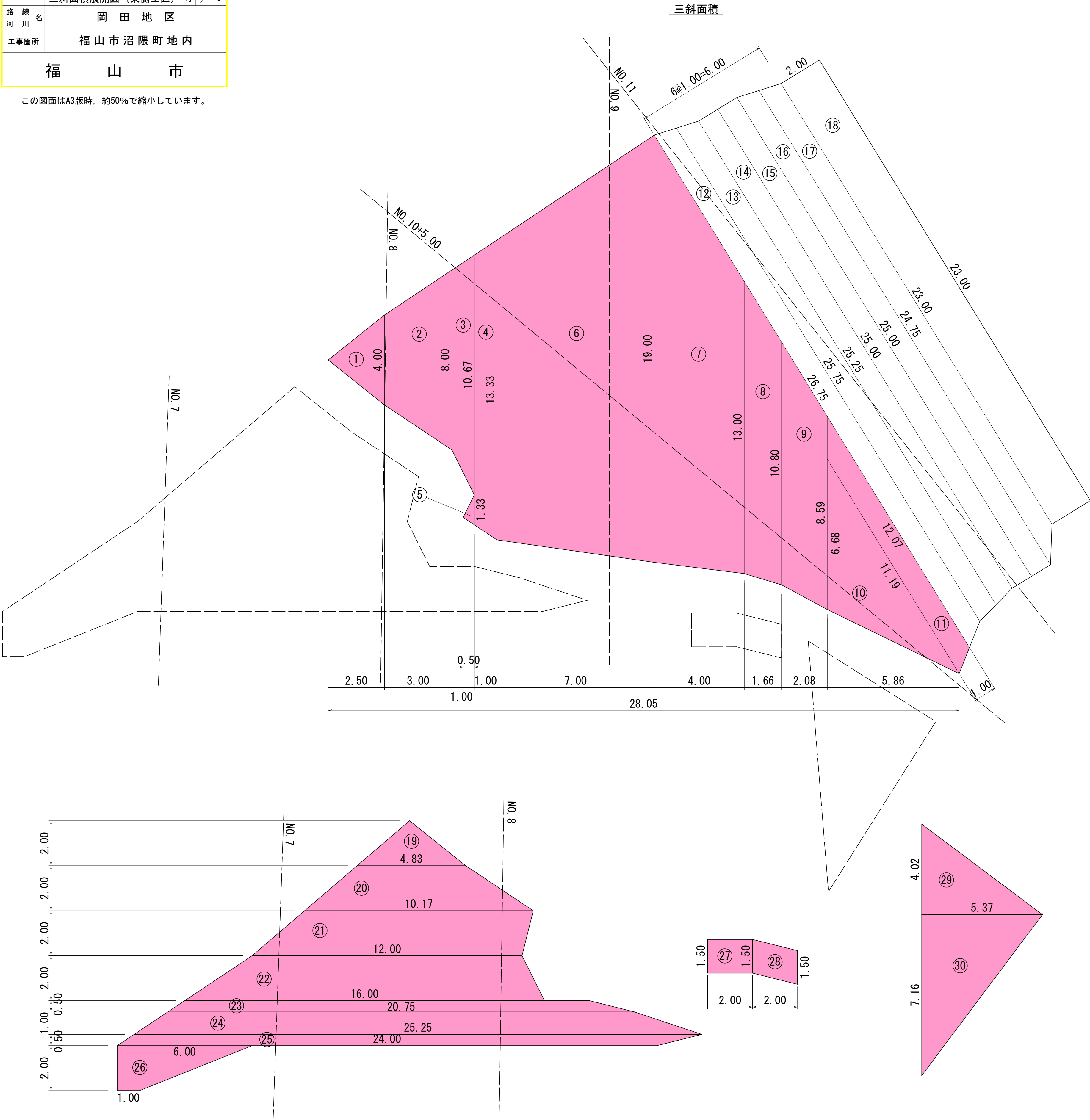
※2 UN鋼より線の割増率5%を考慮した数量。

※3 ひし形金網の割増率20%を考慮した数量。

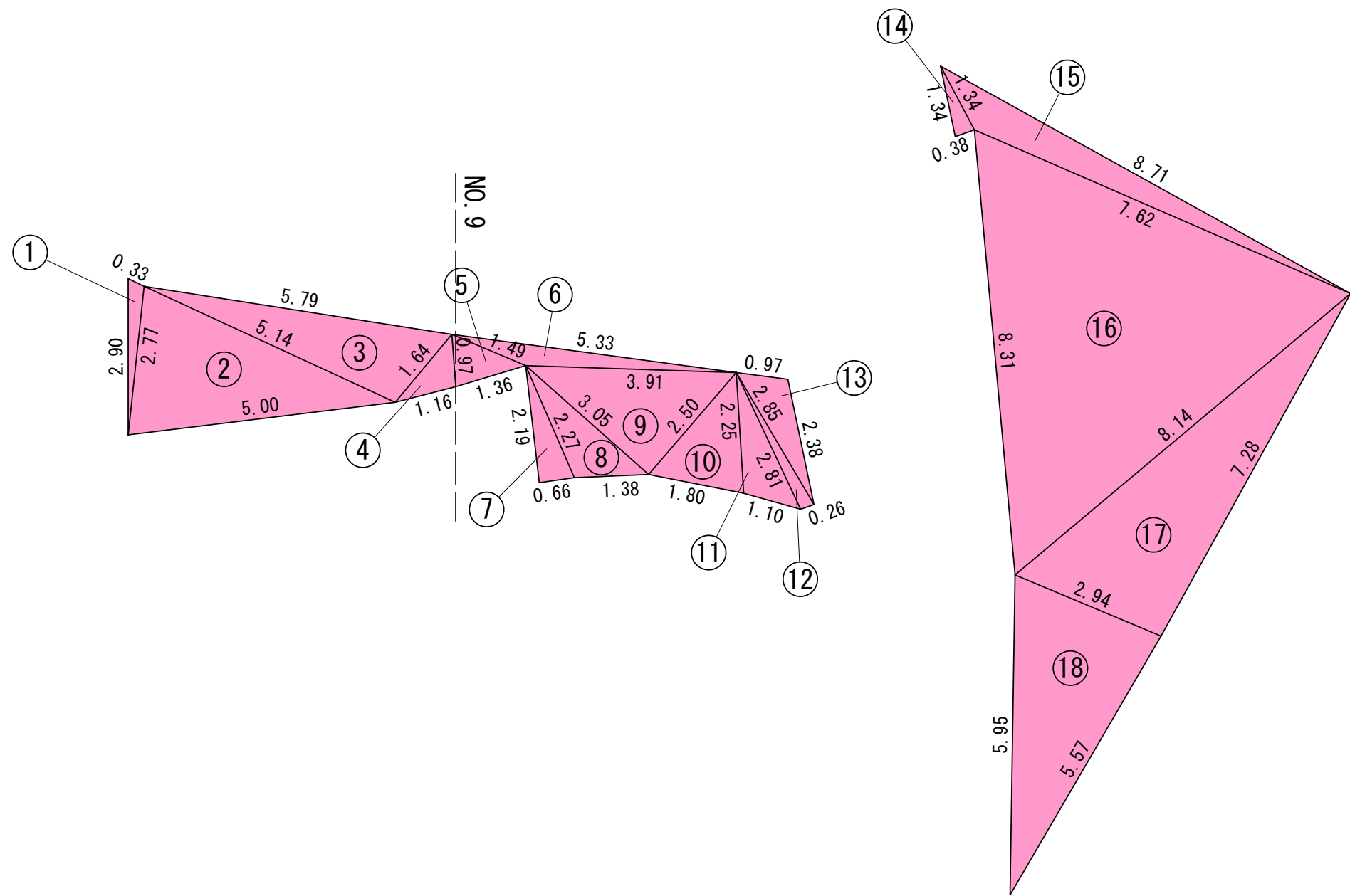
図面番号	19 / 21	縮 尺	1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	抑止アンカー工	番 号	4 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
河 川 名	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
工事箇所	福 山 市		

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

三斜面積展開図（東側工区）



ひし形金網 三斜面積

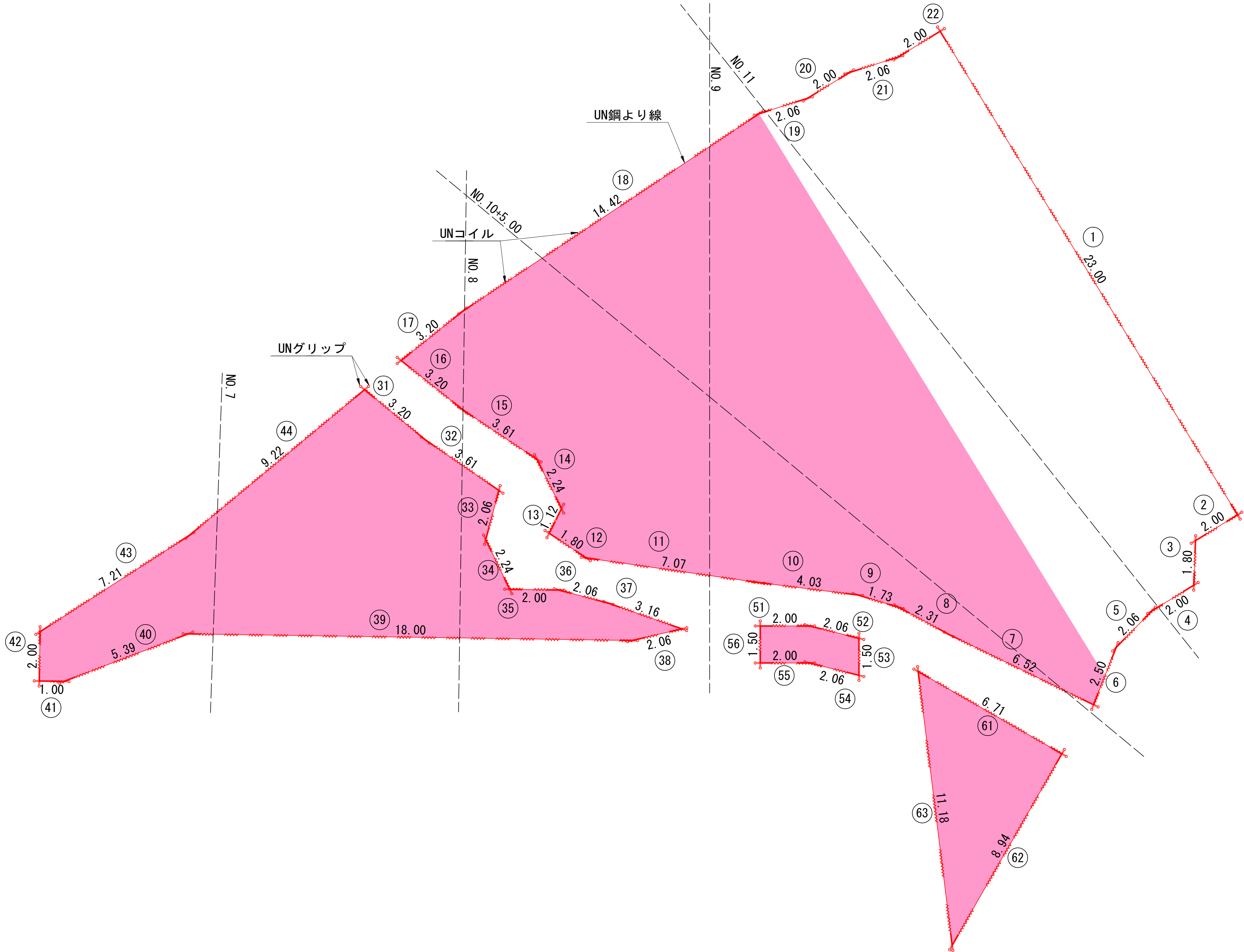


図面番号	20 / 21	縮 尺	1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	抑止アンカー工 展開図（東側工区）	番 号	5 / 6
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

展開図（東側工区）

・ UNグリップ ・ UN鋼より線 ・ UNコイル



こ れ 以 降
参 考 図 書

施工単価表

頁0 -0018

掘削

SPK24040001

單第0 -0001 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

6,214.00000

[illegible]

施工単価表

法面整形

切土部 現場制約有り

機械構成比: 0.00%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

標準単価:

m2 当り

1,612.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	87.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0020

人力運搬（積込み～運搬～取卸し）

SPK24040022

單第0 -0003 表

1

m3 当り

換算距離80m以下(60m超)

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,409.00000

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040007
小規模(標準以外)

単第0 -0004 表
標準単価: 1
m3 当り
1,768.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)

単第0 -0005 表
1
標準単価: 3,406.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0023

植生マット工
[規]250m2未満

SS000277

單第0 -0006 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

ユニットネット工
ネット敷設工

V0000001001

單第0 -0007 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

鉄筋挿入工
現場条件Ⅲ

SS000259

単第0 -0008 表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 現場条件3【手間のみ】 削孔時足場：ロープ足場	1.900	m			
異形棒鋼ロックボルト D19,SD345(めっき付き)	2.000	m			
スペーサー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	2.000	個			
グラウト注入材	0.005	m3			単第0-0009 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 現場条件Ⅲ D=2 鋼材の長さ(m) F=1.9 削孔長(m/本)			B=1 異形棒鋼ロックボルト_D19,SD345 E=50 削孔径(mm) G=3 材料別途		
I=3 材料別途 M=6 材料別途 Q=3 材料別途			K=1 スペーサー(めっき付) O=3 材料別途 S=1 -		
V=1 標準(0.4)			Y=1 -		

施工単価表

頁0 -0026

グラウト注入材

SSL00259

單第0 -0009 表

m3 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

支圧板設置工
ロープ足場

V0000001002

單第0 -0010 表

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

金網設置工
φ2.6

V0000001003

單第0 -0011 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

ユニットネット工（材料）

V0000001004

単第0 -0012 表

A=451m2

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ユニットネット SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ6.0 520×520	856	枚			
UN支圧板セット SS400 亜鉛めっき φ300	159	組			
CSナット FCD450-10 亜鉛めっき φ58×152	159	個			
UNグリップ SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ2.15×5×610	70	本			
UN鋼より線 SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ6.0	160	m			
UN鋼より線（補正部材用） SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ6.0	99	m			
UNコイル SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ2.6×570	168	個			
UNコイル（補正部材用） SWRH62A 亜鉛アルミ合金めっき φ2.6×570	45	個			
ひし形金網 SWME-GH4 樹脂被覆亜鉛めっき φ2.6×50×50	89	m2			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0030

床掘り

SPK24040015

單第0 -0013 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

10,038.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

埋戻し
土砂

SPK24040020

単第0 -0014 表

現場制約あり 締固め有り
機械構成比: 0.26% 労務構成比: 99.38% 材料構成比: 0.36% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 7,300.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.26%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.36%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1 現場制約あり 締固め有り			B=1 D=1 土砂 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0032

小型擁壁 SPK24040069 単第0 -0015 表
 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎碎石有り 1 m3 当り
 機械構成比: 4.66% 労務構成比: 73.84% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 90,721.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.69%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	20.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

小型擁壁

SPK24040069

單第0 -0015 表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下

18-8-40BB 基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 4.66% 勞務構成比: 73.84% 材料構成比: 21.50% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 90,721.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0017 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

单第0 -0019 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

縱排水路工

V0000001005

單第0 -0020 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

U型側溝

SDT00013

單第0 -0021 表

鉄筋Coベンチフリューム(JIS A 5372附6)

250[250 × 175 × 2000]

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0022 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 42.01%

材料構成比: 57.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155

単第0 -0023 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 8,483.40000

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0042

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

単第0 -0024 表

据付 管径300mm

コンクリート管(各種)

1 m 当り

機械構成比: 5.95% 労務構成比: 28.30% 材料構成比: 65.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 11,865.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.84%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
鉄筋コンクリート台付管 重圧管1種 300×2000 参考質量380kg	63.26%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		F0000001013 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0043

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

單第0 -0024 表

据付 管径300mm

コンクリート管(各種)

1 m 当り

機械構成比: 5.95% 労務構成比: 28.30% 材料構成比: 65.75% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 11,865.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1
標準単価:

m 当り
690.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0404 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=52 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0045

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm

12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m 当り
4,643.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径250(267×7.8)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0406 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=57 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径250mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

1 号集水桝

V0000001006

単第0 -0027 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	0.9	m3			単第0-0013 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	0.7	m3			単第0-0014 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.04	m3			単第0-0028 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			単第0-0029 表
インパートコンクリート	0.01	m3			単第0-0030 表
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			単第0-0031 表
下水桝(本体) 呼び名450 参考質量122kg	1	基			
蓋版 材料別途 40 重量	1	枚			単第0-0032 表
下水桝(蓋) 呼び名450 参考質量29kg	1	枚			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 35.00% 材料構成比: 65.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,464.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	20.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	65.00%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
均しコンクリート

単第0 -0029 表

1
標準単価:

m2 当り
4,714.10000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.35%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		20.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.13%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0049

インバートコンクリート

V0000001019

單第0 -0030 表

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0031 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.89%

労務構成比:

80.76%

材料構成比:

3.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.82%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0051

プレキャスト集水桝

SPK24040095

單第0 -0031 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.89%

勞務構成比:

80.76%

材料構成比: 3.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,153.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

蓋版

SDT00017

單第0 -0032 表

材料別途 40 重量

枚 当り

[illegible]

施工単価表

4 号集水桧

V0000001007

単第0 -0033 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	1.4	m3			単第0-0013 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	1.0	m3			単第0-0014 表
インバートコンクリート	0.034	m3			単第0-0030 表
プレキャスト集水桧 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			単第0-0034 表
プレキャスト集水桧 T-25,呼び名300×600×700 参考質量234kg,PU桧300×600×700相当品	1	基			
桧ベース 呼び名300×600 参考質量112kg PU桧300×600用桧ベース相	1	基			
諸雑費	1	式			
* * * 単位当たり * * *	1	基			

施工単価表

頁0 -0054

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0034 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

労務構成比:

84.51%

材料構成比:

2.70%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,895.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0055

プレキャスト集水桝

SPK24040095

單第0 -0034 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

勞務構成比：

84.51%

材料構成比: 2.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,895.60000

[illegible]

施工単価表

5号集水桝

V0000001008

単第0 -0035 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	3.6	m3			単第0-0013 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	3.2	m3			単第0-0014 表
インバートコンクリート	0.032	m3			単第0-0030 表
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			単第0-0034 表
プレキャスト集水桝 T-25,呼び名300×300×1000 参考質量308kg,PU桝300×300×1000相当品	1	基			
桝ベース 呼び名300×300 参考質量81kg PU桝300×300用桝ベース相当	1	基			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

基礎ブロック,鋼管基礎
基礎ブロック 金網柵
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 80.72% 材料構成比: 19.28% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040251
基礎砕石無し

単第0 -0036 表
1
標準単価: 3,888.10000
基 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	19.28%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 基礎砕石無し			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

基礎ブロック

機械構成比:0.00%

労務構成比:100.00%

材料構成比:0.00%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:3,279.20000

SPK24040252

支柱間隔2m

単第0 -0037 表

1m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

基礎ブロック

V0000001009

単第0 -0038 表

基礎ブロック 門扉

基礎砕石無し

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3,吊能力0.8t	0.16	日			
普通作業員	0.11	人			
運転手(特殊)	0.09	人			
土木一般世話役	0.02	人			
フェンス用基礎ブロック 300×300×500mm 参考質量72kg	1.00	個			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.82	L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

門扉
片開き
機械構成比：0.00%

SPK24040256
門柱高2m以下
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0039 表

1
標準単価：15,534.00000

基 当り
15,534.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	73.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	24.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 片開き C=1 -(全ての費用)			B=1 門柱高2m以下		

施工単価表

頁0 -0061

起終点プレート(銘板)設置

SHD20001

單第0 -0040 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

標柱設置

急傾斜地崩壊危険区域標柱

S1272
コンクリート製□90×90×1700

單第0 -0041 表

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0042 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0064

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0042 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 13.36% 労務構成比: 49.56% 材料構成比: 37.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第0 -0043 表
標準単価: 1,222.00000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0066

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0043 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.36%

勞務構成比：

49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,222.00000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0044 表

1

m2 当り

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0068

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0045 表

人力施工

m3 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)

単第0 -0046 表
1
標準単価: 4,427.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0047 表
1
標準単価: 2,808.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

頁0 -0071

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0048 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0048 表

RM-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0073

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0049 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

42.30%

材料構成比:

57.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0074

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0049 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.16%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			B=50	1層当り平均仕上り厚(mm)		
C=6	再生密粒度アスファルト混合物(20)			E=2	PK-3		
G=2	小型車割増有			H=1	-		
I=1	-(全ての費用)						
【アスファルト混合物単価】							
1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)							
1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0075

コンクリート舗装

V0000001010

單第0 -0050 表

t=7cm

m2

当り

施工単価表

頁0 -0076

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0051 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 36.88% 材料構成比: 63.12% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 31,375.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	63.12%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0077

現場内運搬工 モノレール運搬

V0000001016

單第0 -0052 表

1 式 当り

500kg級,3ヶ月以内

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

モノレール運搬

V0000001011

単第0 -0053 表

500kg級 L=70m

3ヶ月以内

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モノレール動力車賃料 500kg 3ヶ月以内	1	台			
モノレール乗用台車賃料 1人乗り 3ヶ月以内	1	台			
モノレール普通台車賃料 3ヶ月以内	1	台			
モノレールパケット台車賃料 0.2m3 3ヶ月以内	1	台			
レール賃料 500kg用 3ヶ月以内	70	m			
ポイント賃料 500kg用 3ヶ月以内	1	基			
モノレール架設 平均傾斜30°以下	70	m			単第0-0054 表
モノレール撤去 平均傾斜30°以下	70	m			単第0-0055 表
諸雑費	15	%			#09
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0079

モノレール架設
平均傾斜30°以下

V0000001012

單第0 -0054 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

モノレール撤去
平均傾斜30°以下

V0000001013

單第0 -0055 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

モノレール運転
500kg級

V0000001015

單第0 -0056 表

1 t 当り

施工単価表

頁0 -0082

機械運転工
モノレール

V0000001014

單第0 -0057 表

T=6.0

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

工事用道路工

V0000001018

單第0 -0058 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

2号工事用道路工

V0000001017

單第0 -0059 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.80%

SPK24040001
標準以外
労務構成比: 71.28%

材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0060 表

1
標準単価: m3 当り
2,592.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0086

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離0.3km以下

単第0 -0061 表
1
標準単価: 1,393.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=2 距離0.3km以下			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0087

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040004

単第0 -0062 表

1
標準単価: m3 当り
6,330.20000

0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0088

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0063 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

SPK24040232

単第0 -0063 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0090

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0064 表

据付 波状管及び網状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 5.70%

材料構成比: 94.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,870.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径200mm	94.30%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0271 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 波状管及び網状管 D=33 シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm G=3 期間3～6ヶ月未満(損料率0.3) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

頁0 -0091

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0065 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

伐採

S0047

單第0 -0066 表

m² 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

チェーンソ運転

SH900001

單第0 -0067 表

目 当り

500 mm

[illegible]

施工単価表

集積(人力施工)(伐木除根)

SPK24040183

単第0 -0068 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 1 m2 当り
標準単価: 72.62700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	30.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽作業員	13.41%		軽作業員		RTPC00011 RTPT00011
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0095

積込み(人力施工)(伐木除根)

SPK24040184

單第0 -0069 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 4.31300

[illegible]

施工単価表

頁0 -0096

運搬(伐木除根)

人力施工 DID区間有り

機械構成比: 19.78%

労務構成比: 71.43%

材料構成比: 8.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

2,826.00000

SPK24040185

運搬距離12.5km以下(10.0km超)

単第0 -0070 表

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.78%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.43%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 人力施工 D=33 運搬距離12.5km以下(10.0km超)			C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)		

工事数量総括表								
工事名		急傾斜地崩壊対策工事 岡田地区					事業区分	砂防
							工事区分	斜面对策
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
斜面对策								
	砂防土工	掘削工						
			掘削（土砂）	礫質土	m3	37.2	40	計第 1-1 表
		法面整形工						
			法面整形（切土部）	礫質土	m2	34.1	30	計第 4-2 表
				礫質土（植生部）	m2	77.0	80	計第 4-2 表
		残土処理工						
			残土処分	人力運搬	m3	59.7	60	計第 1-1 表
				積込	m3	59.7	60	計第 1-1 表
				土砂等運搬（礫質土）	m3	59.7	60	計第 1-1 表
				残土等処分（礫質土）	m3	59.7	60	計第 1-1 表
	法面工	植生工						
			植生マット		m2	77.0	80	計第 5 表
		抑止アンカー工	東側 (NO. 6～NO. 11)					
			ネット敷設工		m2	450.7	451	計第 7-1 表
				ユニットネット	個	856.3	856	計第 7-1 表
				UNグリップ	本	70.0	70	計第 7-2 表
				UN鋼より線(外周用)	m	152.4	152	計第 7-2 表
				UN鋼より線(補正部材用)	m	99.2	99	計第 7-1 表
				UNコイル(外周用)	個	168.0	168	計第 7-2 表
				UNコイル(補正部材用)	個	45.0	45	計第 7-1 表
			ひし形金網工					
				ひし形金網	m2	74.0	74	計第 7-2 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
			削孔工					
				補強材本数	本	159.0	159	計第 7-4 表
				全削孔長	m	302.1	302	計第 7-4 表
			鋼材挿入工					
				スペーサー	個	318.0	318	計第 7-4 表
				ネジ節異形棒鋼	kg	715.5	716	計第 7-4 表
			注入打設工					
				注入材料 $\sigma=24\text{N/mm}^2$	m3	0.83	0.8	計第 7-4 表
			頭部締付工					
				C S ナット	個	159.0	159	計第 7-4 表
			支圧板設置工					
				U N 支圧板セット	組	159.0	159	計第 7-4 表
	擁壁工	作業土工						
			床掘（土砂）	礫質土	m3	8.0	8	計第 8-1 表
			埋戻し（流用土）	最大埋戻幅1m未満	m3	5.0	5	計第 8-1 表
			基面整正	基面整正	m2	2.8	3	計第 8-1 表
		現場打擁壁工						
			3号擁壁工		m	5.0	5	計第 12 表
				コンクリート(18N-8-40BB)	m3	1.8	2	計第 12 表
				型枠	m2	8.9	9	計第 12 表
				基礎碎石(RC-40 t=150)	m2	3.4	3	計第 12 表
	排水構造物工	作業土工						
			床掘（土砂）	礫質土	m3	43.5	40	計第 13-3 表
			埋戻し（流用土）	礫質土 種別D	m3	24.5	20	計第 13-3 表
			基面整正	基面整正	m2	44.0	40	計第 13-3 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
		側溝工						
			1号水路工	PU1-B300-H300	m	114.2	114	計第 14-1 表
			グレーチング	B300-L1000 歩道用	枚	37.4	37	計第 14-1 表
			3号水路工	PU3-B300-H400	m	4.0	4	計第 14-1 表
			グレーチング	B300-L1000 T-14	枚	4.0	4	計第 14-1 表
			縦排水路工	ベンチフリューム側溝 B250-H175	m	7.7	8	計第 14-2 表
		管渠工						
			鉄筋コンクリート台付管	D300	m	3.3	3	計第 14-2 表
			塩ビ管	VU φ 150	m	2.5	3	計第 14-2 表
			塩ビ管	VU φ 250	m	0.5	0.5	計第 14-2 表
		集水桝工						
			1号集水桝	下水桝B450-L450-H700	基	6.0	6	計第 14-2 表
			蓋	コンクリート蓋	枚	6.0	6	
			4号集水桝	二次製品 B300-L600-H700	基	1.0	1	計第 14-2 表
			グレーチング(T-14)	普通目 110° 開閉タイプ	枚	1.0	1	
			5号集水桝	二次製品 B300-L300-H1000	基	1.0	1	計第 14-2 表
			グレーチング(T-14)	普通目 110° 開閉タイプ	枚	1.0	1	
	付属物設置工	防止柵工						
			基礎ブロック	フェンス用ブロック	基	68.4	68	計第 14-3 表
			フェンス工	支柱・金網・H=1500	m	130.7	131	計第 14-3 表
		門扉工						
			基礎ブロック	フェンス用ブロック	基	2.0	2	計第 14-3 表
			フェンス工	支柱・金網・H=1500	基	1.0	1	計第 14-3 表
		銘板工						
			起終点プレート	300×200	箇所	2.0	2	平面図

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
			指定地標識柱	90×90×1700	基	9.0	9	平面図
	構造物撤去工	切断工						
			既設舗装切断	アスファルト舗装 15 c m以下	m	9.0	9	計第 17 表
				コンクリート舗装 15 c m以下	m	2.4	2	計第 17 表
		構造物取壊し工						
			舗装版取壊し	アスファルト t=50	m2	8.2	8	計第 18 表
			コンクリート取壊し	コンクリート t=100	m3	0.2	0.2	計第 18 表
		運搬処理工						
			殻運搬処理	アスファルト殻	m3	0.4	0.4	計第 18 表
			殻運搬処理	コンクリート殻（無筋）	m3	0.2	0.2	計第 18 表
			アスファルト殻受入費		t	0.9	0.9	計第 18 表
			コンクリート殻受入費	無筋	t	0.5	0.5	計第 18 表
	舗装工	アスファルト舗装工						
			車道舗装 路盤工	再生粒度調整碎石 RM-30 t=10cm	m2	4.7	5	計第 17 表
			車道舗装 表層工	再生密粒度アスコン 仕上厚 t=5cm	m2	4.7	5	計第 17 表
		コンクリート舗装工						
			コンクリート	18N-8-20BB t=7cm（舗装復旧工）	m2	1.5	2	計第 17 表
			コンクリート	18N-8-20BB t=7cm（歩道）	m2	20.4	20	計第 19 表
	任意仮設工	現場内運搬工						
			モノレール運搬	500kg級 L=70m	式	1.0	1	平面図
			モノレール運転		t	16.0	16	見込重量（ユニットネット, 1号水路, フェンス各材料）
		工事用道路工						
			2号工事用道路工	L=49.0m	式	1.0	1	計第 21-1 表
			コルゲートパイプ	φ 200	m	10.0	10	計第 21-1 表
			コンクリート取壊し	コンクリート（無筋）	m3	3.9	4	計第 21-1 表

[illegible]

土 量 配 分 表

計算表 第 1-1 表

掘削			礫質土（片切） 32.5 + 4.7 = 37.2 (計第 2-2 表)	軟岩Ⅰ（片切） (計第 2-2 表)	37.2	処分	建設発生土処分			
							礫質土 37.2 + 18.7 + 3.8 = 59.7			
							軟岩Ⅰ			

床掘	軟岩Ⅰ			処分			埋戻流用 (締固め後)				
		擁壁工 (計第 8-2 表)					水路工 (計第 13-3 表)				
		合計					27.2	×	0.9	=	24.5
	礫質土	水路工 (計第 13-3 表)	43.5	処分 51.5-32.8=18.7			擁壁工 (計第 8-1 表)				
		擁壁工 (計第 8-1 表)	8.0				5.6	×	0.9	=	5.0
		合計	51.5				合計	32.8	29.5		

埋戻流用 32.8						
盛土流用 0.0						

構造物残土			礫質土 (計第 1-2 表)	3.8	処分 3.8	盛土流用 (締固め後)			
						× 0.9 =			

構造物取壊し工			殻処理			
	舗装版破碎（アスファルト舗装） (計第 18 表)	0.4	殻処理			
	コンクリート取壊し t=100 (計第 18 表)	0.2	殻処理			
	コンクリート取壊し（無筋） (計第 21 表)	3.9	殻処理			

廃棄処分			
アスファルト殻 (計第 18 表)			
0.9 t			
コンクリート（無筋） (計第 18 表) (計第 21 表)			
0.5 + 9.2 = 9.7 t			

計算表 第 2-2 表

土工（掘削工）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	上部 掘削C (SE)				下部 掘削C (SE)				掘削C (SRI)			
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量	補正距離	幅	平均	数量
No. 3													
No. 4													
No. 5													
							0.4						
No. 10+5.0						0.3	0.4	0.40	0.1				
						4.4	1.3	0.85	3.7				
						1.4	0.0	0.65	0.9				
No. 12													
1号流末水路工													
1号擁壁工													
ST. 19.0													
小 計									4.7				
合 計	2.4				32.5				4.7				

計算表 第 4-2 表
土工（切土法面整形工）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	法面整形（11）礫質土				法面整形（12）軟岩 I				法面整形工（13）植生部			
		補正距離	法長	平均	数量	補正距離	法長	平均	数量	補正距離	法長	平均	数量
											0.0		
No. 6										0.8	1.4	0.70	0.6
										1.6	1.4	1.40	2.2
											0.9		
No. 7										12.0	1.9	1.40	16.8
No. 8										13.0	0.5	1.20	15.6
No. 9										12.2	1.6	1.05	12.8
No. 11										1.6	2.1	1.85	3.0
										8.8	3.1	2.60	22.9
										2.0	0.0	1.55	3.1
小 計										52.0			77.0
合 計					34.1								77.0

計算表 第 5 表
植生工（植生マット）

各種数量計算書

測点	種類	区間距離	植生工（13）											
			補正距離	法長	平均	数量	補正距離		平均	数量	補正距離		平均	数量
No. 0														
No. 1														
No. 2														
No. 4														
				0.0										
No. 6			0.8	1.4	0.70	0.6								
			1.6	1.4	1.40	2.2								
				0.9										
No. 7			12.0	1.9	1.40	16.8								
No. 8			13.0	0.5	1.20	15.6								
No. 9			12.2	1.6	1.05	12.8								
No. 11			1.6	2.1	1.85	3.0								
			8.8	3.1	2.60	22.9								
			2.0	0.0	1.55	3.1								
合計						77.0								

計算表 第 7-1 表
抑止アンカー工（東側・NO.6～NO.11）

材料集計表(ユニットネット)

通常2(個/m2)として、補正部材率を用いて下式により算出する。
A=S× (1-h) ×2(個/m2) A：ユニットネット個数 S：ユニットネット敷設全面積
h：補正部材率

種 別	h(補正部材率)
非樹林帯(補正部材なし)	0%
非樹林帯(補正部材あり)	3%
樹林帯	5%

No.	ユニットネット敷設面積 (m2)										ユニットネット 個数(個)
1	0.5	×		4.00	×	2.50	=	5.0			9.50
2	0.5	×	(	4.00	+	8.00	)	×	3.00	=	18.0
3	0.5	×	(	8.00	+	10.67	)	×	1.00	=	9.3
4	0.5	×	(	12.00	+	13.33	)	×	1.00	=	12.7
5	0.5	×		1.33	×	0.50	=	0.3			0.57
6	0.5	×	(	13.33	+	19.00	)	×	7.00	=	113.2
7	0.5	×	(	19.00	+	13.00	)	×	4.00	=	64.0
8	0.5	×	(	13.00	+	10.80	)	×	1.66	=	19.8
9	0.5	×	(	10.80	+	8.59	)	×	2.03	=	19.7
10	0.5	×		6.68	×	5.86	=	19.6			37.24
11	0.5	×	(	11.19	+	12.07	)	×	1.00	=	11.6
12	0.5	×	(	26.75	+	25.75	)	×	1.00	=	
13	0.5	×	(	25.75	+	25.25	)	×	1.00	=	
14	0.5	×	(	25.25	+	25.00	)	×	1.00	=	
15				25.00	×	1.00	=				
16	0.5	×	(	25.00	+	24.75	)	×	1.00	=	
17	0.5	×	(	24.75	+	23.00	)	×	1.00	=	
18				23.00	×	2.00	=				
19	0.5	×		4.83	×	2.00	=	4.8			9.12
20	0.5	×	(	4.83	+	10.17	)	×	2.00	=	15.0
21	0.5	×	(	10.17	+	12.00	)	×	2.00	=	22.2
22	0.5	×	(	12.00	+	16.00	)	×	2.00	=	28.0
23	0.5	×	(	16.00	+	20.75	)	×	0.50	=	9.2
24	0.5	×	(	20.75	+	25.25	)	×	1.00	=	23.0
25	0.5	×	(	25.25	+	24.00	)	×	0.50	=	12.3
26	0.5	×	(	6.00	+	1.00	)	×	2.00	=	7.0
27				1.50	×	2.00	=	3.0			5.70
28				1.50	×	2.00	=	3.0			5.70
29	0.5	×		5.37	×	4.02	=	10.8			20.52
30	0.5	×		5.37	×	7.16	=	19.2			36.48
合 計								450.7			856.3

※補正部材率は 5% とする。

材料集計表(UN鋼より線補正部材用, UNコイル補正部材用)

- ・ UN鋼より線(補正部材用) S：ユニットネット敷設全面積
S×2×h×2.2 h：補正部材率
450.7 × 2 × 0.05 × 2.2 = 99.2 (m)
- ・ UNコイル(補正部材用)
S×2×h
450.7 × 2 × 0.05 = 45 (個)

計算表 第 7-2 表
抑止アンカー工

材料集計表

UN グリップ, UN 鋼より線, UN コイル 金網設置工

No.	UN グリップ	UN 鋼より線 (外周用)	UN コイル (外周用)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7	2	6.52	8
8	2	2.31	3
9	2	1.73	2
10	2	4.03	4
11	2	7.07	8
12	2	1.80	2
13	2	1.12	1
14	2	2.24	3
15	2	3.61	5
16	2	3.20	4
17	2	3.20	4
18	2	14.42	16
19			
20			
21			
22			
31	2	3.20	4
32	2	3.61	4
33	2	2.06	2
34	2	2.24	3
35	2	2.00	2
36	2	2.06	2
37	2	3.16	3
38	2	2.06	2
39	2	18.00	18
40	2	5.39	6
41	2	1.00	1
42	2	2.00	2
43	2	7.21	8
44	2	9.22	12
51	2	2.00	2
52	2	2.06	2
53	2	1.50	1
54	2	2.06	2
55	2	2.00	2
56	2	1.50	1
61	2	6.71	9
62	2	8.94	10
63	2	11.18	10
合計	70	152.4 (160.0)※	168

※UN 鋼より線の割増率5%を考慮した数量。

No.	a (m)	b (m)	c (m)	s (m)	面積 (m ²)
1	2.90	0.33	2.77	3.000	0.43
2	2.77	5.14	5.00	6.455	6.75
3	5.14	5.79	1.64	6.285	4.07
4	1.64	0.97	1.16	1.885	0.55
5	0.97	1.49	1.36	1.910	0.64
6	1.49	5.33	3.91	5.365	1.03
7	2.19	2.27	0.66	2.560	0.72
8	2.27	3.05	1.38	3.350	1.46
9	3.05	3.91	2.50	4.730	3.81
10	2.50	2.25	1.80	3.275	1.96
11	2.25	2.81	1.10	3.080	1.17
12	2.81	2.85	0.26	2.960	0.36
13	2.85	0.97	2.38	3.100	1.09
14	1.34	1.34	0.38	1.530	0.25
15	1.34	8.71	7.62	8.835	3.17
16	7.62	8.14	8.31	12.035	27.77
17	8.14	7.28	2.94	9.180	10.64
18	2.94	5.57	5.95	7.230	8.12
合計					73.99

※ 88.8

※割増率20%を考慮した数量。

ヘロンの式 $s = \frac{(a+b+c)}{2}$ $S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

計算表 第 7-3 表
抑止アンカー工

鉄筋挿入工
鉄筋長集計表

D19 2.25 (kg/m)

	鉄 筋			長さ集計 (m)	重量集計(kg)		UN支圧板セット		備考
	本数	長さ(m)			1本当り	全体	φ 300mm		
1 段 目	1	2.0		2.0	4.50	4.50	1		
2 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
3 段 目	6	2.0		12.0	4.50	27.00	6		
4 段 目	7	2.0		14.0	4.50	31.50	7		
5 段 目	10	2.0		20.0	4.50	45.00	10		
6 段 目	11	2.0		22.0	4.50	49.50	11		
7 段 目	11	2.0		22.0	4.50	49.50	11		
8 段 目	9	2.0		18.0	4.50	40.50	9		
9 段 目	10	2.0		20.0	4.50	45.00	10		
10 段 目	10	2.0		20.0	4.50	45.00	10		
11 段 目	7	2.0		14.0	4.50	31.50	7		
12 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
13 段 目	2	2.0		4.0	4.50	9.00	2		
14 段 目	1	2.0		2.0	4.50	4.50	1		
15 段 目	1	2.0		2.0	4.50	4.50	1		
16 段 目	1	2.0		2.0	4.50	4.50	1		
17 段 目	4	2.0		8.0	4.50	18.00	4		
18 段 目	6	2.0		12.0	4.50	27.00	6		
19 段 目	7	2.0		14.0	4.50	31.50	7		
20 段 目	11	2.0		22.0	4.50	49.50	11		
21 段 目	14	2.0		28.0	4.50	63.00	14		
22 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
23 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
24 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
25 段 目	1	2.0		2.0	4.50	4.50	1		
小 計	145	50		290		652.50	145		

計算表 第 7-4 表
抑止アンカー工

鉄筋挿入工
鉄筋長集計表 D19 2.25 (kg/m)

	鉄 筋			長さ集計 (m)	重量集計(kg)		UN支圧板セット		備考
	本数	長さ(m)			1本当り	全体	φ 300mm		
26 段 目	2	2.0		4.0	4.50	9.00	2		
27 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
28 段 目	4	2.0		8.0	4.50	18.00	4		
29 段 目	3	2.0		6.0	4.50	13.50	3		
30 段 目	2	2.0		4.0	4.50	9.00	2		
小 計	14	10		28		63.00	14		
合 計	159			318		715.50	159		

鉄筋長別集計表

鉄筋長	本数	長さ集計(m)	重量集計(kg)	カブラーナット	スペーサー	C S ナット	備考
L=2.0m	159	318	715.5		318	159	
L=2.5m							
L=3.0m							
L=3.5m							
L=4.0m							
L=4.5m							
L=5.0m							
合 計	159	318	715.5		318	159	

削孔

削孔工

頭出し長	(m)	0.10
1本あたりの削孔長	(m)	1.90
補強材本数	(本)	159

注入打設工

全削孔長	(m)	302.1	(1.90×159=302.1)
削孔径	(m)	0.050	
注入打設工	(m3)	0.83	(0.025×0.025×π×302.1×1.4(割増率)=0.83)
注入材料	(m3)	0.83	

計算表 第 12 表

3号擁壁工

各種数量計算書

測点	種類 擁壁直高	コンクリート				型枠				基礎砕石			
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	長	平均	数量	補正距離	幅	平均	数量
3号流末水路工													
3号擁壁工	H=0.65		0.24				1.31				0.63		
	H=1.10	5.0	0.45	0.35	1.8	5.0	2.22	1.77	8.9	5.0	0.72	0.68	3.4
合計		5.0			1.8				8.9				3.4

計算表 第 13-3 表

作業土工（水路工）下部（礫質土）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	下部 床掘 (E (SE))				埋戻 (Fu)				基面整正 (K)			
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量	補正距離	幅	平均	数量
			0.5				0.3				0.4		
No. 9	8.3		0.5	0.50	4.2		0.3	0.30	2.5		0.4	0.40	3.3
	10.0		0.5	0.50	5.0		0.3	0.30	3.0		0.4	0.40	4.0
			0.2								0.4		
	8.1		0.2	0.20	1.6						0.4	0.40	3.2
No. 10+5.0	0.5		0.2	0.20	0.1						0.4	0.40	0.2
No. 11	5.0		0.2	0.20	1.0						0.4	0.40	2.0
	4.0		0.2	0.20	0.8						0.4	0.40	1.6
3号流末水路工													
1号水路工			0.1								0.4		
	3.3		0.1	0.10	0.3						0.4	0.40	1.3
小 計					13.0				5.5				15.6
		23.2+7.3+13=				14+5+5.5=				18.5+9.9+15.6=			
合 計					43.5				24.5				44.0

計算表 第 14-1 表

各種数量 (側溝工)

各種数量計算書

1号水路工 (下段)			1号水路工 (上段)			2号水路工		3号水路工			4号水路工		5号水路工		6号水路工	
測点	延長	グレーチング 歩道用	測点	延長	グレーチング 歩道用	測点	延長	測点	延長	グレーチング T-14	測点	延長	測点	延長	測点	延長
								3号流末 水路工	4.0	4.0						
			No. 7	11.6												
			No. 8	13.0	1.0											
			No. 9	12.2												
			No. 11	1.6												
				7.9												
No. 6	0.8															
	1.7															
No. 7	8.4															
No. 8	10.0															
	3.8															
No. 9	8.3	8.3														
	10.0	7.2														
	8.1	8.1														
No. 10+5.0	0.5	0.5														
No. 11	5.0	5.0														
	4.0	4.0														
2号流末 水路工																
3号流末 水路工	3.3	3.3														
	4.0															
小計	67.9	36.4		46.3	1.0											
合計	1号水路延長		114.2		m				4.0	4.0						
			グレーチング 歩道用		37.4	枚			m	枚						

計算表 第 14-2 表

各種数量（側溝工・管渠工・集水桝工）

各種数量計算書

管渠工					縦排水路工		集水桝工					
測点	鉄筋コンクリート台付管 D300	VUφ150	VUφ250		測点	B250-H175	測点	1号集水桝 下水桝B450-L450-H700	2号集水桝 B600-L600-H750	3号集水桝 B300-L300-H600	4号集水桝 B300-L600-H700	5号集水桝 B300-L300-H1000
3号流末 水路工	3.3	2.5	0.5									
					No. 7	1.7						
					No. 9	6.0						
							No. 6	1.0				
							No. 7	1.0				
							No. 8					
							No. 9	1.0				
							No. 10+5	1.0				
							2号流末 水路工					
							3号流末 水路工	2.0			1.0	1.0
合計	3.3 m	2.5 m	0.5 m			7.7 m		6.0 基			1.0 基	1.0 基

計算表 第 14-3 表

各種数量（防護柵工）

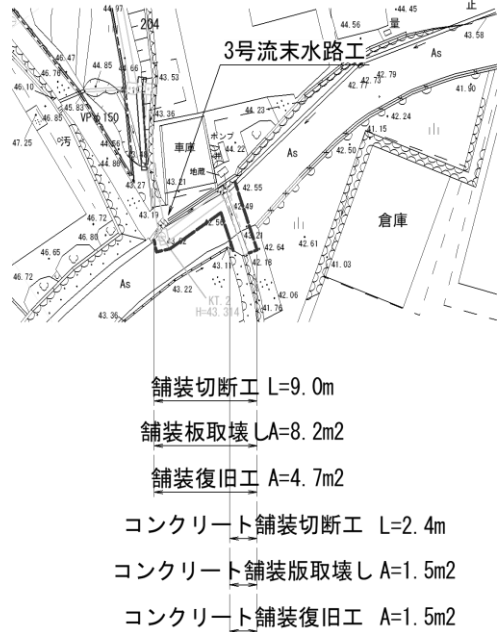
各種数量計算書

フェンス工（下段）		フェンス工（上段）		フェンス工（管理道部）		フェンス工基礎ブロック			門扉			仮設防護柵工	
測点	延長	測点	延長	測点	延長	（下段）	（上段）	（管理道部）	測点	門扉	基礎 ブロック	測点	延長
						78.1/2+1=	26.6/2+1=	26/2+1=					
						40.1	14.3	14.0					
									No. 7	1.0	2.0		
No. 6	0.8	No. 7	11.6										
No. 7	10.7		8.0										
No. 8	10.0	No. 8	4.0	No. 8	5.0								
No. 9	11.0	No. 9	3.0	No. 9	13.0								
	1.1	No. 11			8.0								
	21.0												
No. 10+5.0	14.5												
No. 11	5.0												
	4.0												
小計	78.1		26.6		26.0	40.1	14.3	14.0					
合計			78.1+26.6+26=		130.7 m	40.1+14.3+14=		68.4 基		1.0 基	2.0 基		

計算表 第 17 表

3号流末水路工

各種数量計算書

		3号流末水路工 (切断工・舗装復旧工) 合計			
		切断工			
		アスファルト舗装切断工			
		9.0	=	9.0	m
		コンクリート舗装切断工			
		2.4	=	2.4	m
		舗装工			
		アスファルト舗装工			
		車道部舗装			
		表層工 4.7	=	4.7	m2
		路盤工 4.7	=	4.7	m2
		コンクリート舗装工			
		表層 1.5	=	1.5	m2
アスファルト舗装切断工				L=	9.0 m
アスファルト舗装版取壊し				A=	8.2 m2
アスファルト舗装復旧工		表層工 (再生密粒度アスコン) t=5cm		A=	4.7 m2
		路盤工 (再生粒度調整碎石MR-30) t=10cm		A=	4.7 m2
コンクリート舗装切断工				L=	2.4 m
コンクリート舗装版取壊し		1.5	×	0.1	= V= 0.2 m3
コンクリート舗装復旧工		コンクリート		A=	1.5 m2

構造物取壊し工（運搬・処分費）

各種數量計算書

[illegible]

計算表 第 19 表

舗装工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	コンクリート舗装 (W)											
		補正距離	幅	平均	数量	補正距離		平均	数量	補正距離		平均	数量
			1.00										
NO. 8	4.3		1.00	1.00	4.3								
	4.5		1.00	1.00	4.5								
			0.60										
NO. 9	8.3		0.60	0.60	5.0								
	7.3		0.60	0.60	4.4								
NO. 9+6.5付近			1.00										
	2.2		1.00	1.00	2.2								
合 計					20.4								

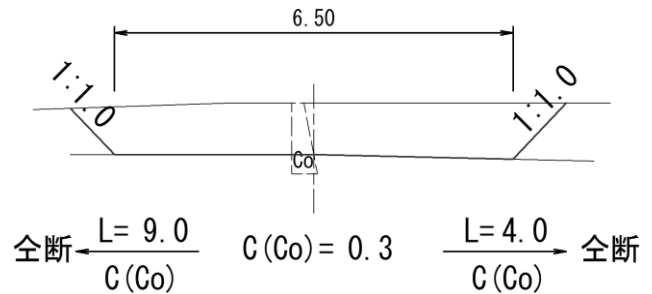
2号工事用道路工

各種數量計算書

[illegible]

路盤工(RC-40, t=10cm) L=49.0 , w=3.0m

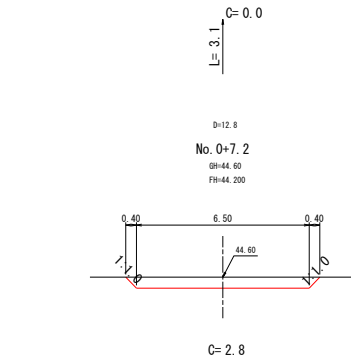
$$A = 49.0 \times 3.0 = 147.0 \text{ m}^2$$



コルゲートパイプ	φ 200	10.0	m
コンクリート取壊し(C(Co))	1/2(0.3+0.3)×13.0=	3.9	m ³
コンクリート取壊し工			
運搬		3.9	m ³
処分費	3.9×2.35t/m ³ =	9.2	t

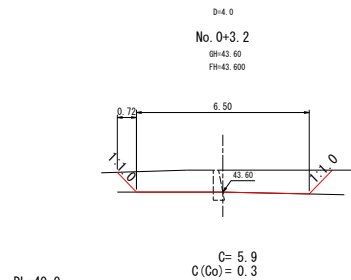
参考図 第21-2表

2号工事用仮設道路工 横断面図



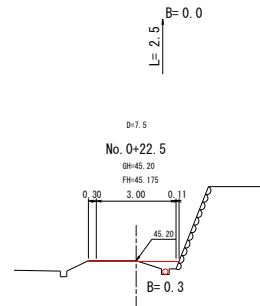
DL=40.0

L=4.0
C



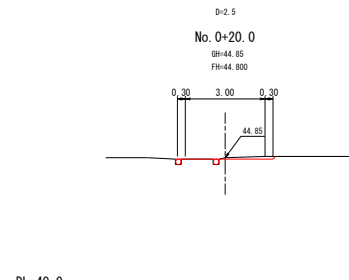
DL=40.0

切土 $1/2(5.9+2.8)*4.0+1/2(2.8+0.0)*3.1= 21.7 \text{ m}^3$



DL=40.0

L=0.0
B

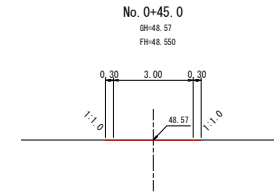


DL=40.0

盛土 $1/2(0.3+0.0)*2.5=$

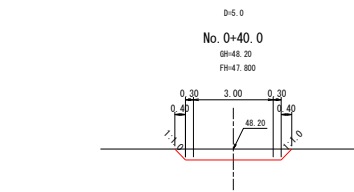
切土 $1/2(0.0+4.9)*10.0+1/2(4.9+1.6)*10.0+1/2(1.6+0.0)*5.0= 61.0 \text{ m}^3$

切土合計 $21.7+61.0=$



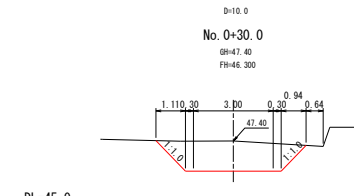
DL=45.0

L=5.0
C=0.0



DL=45.0

L=10.0
C



DL=45.0

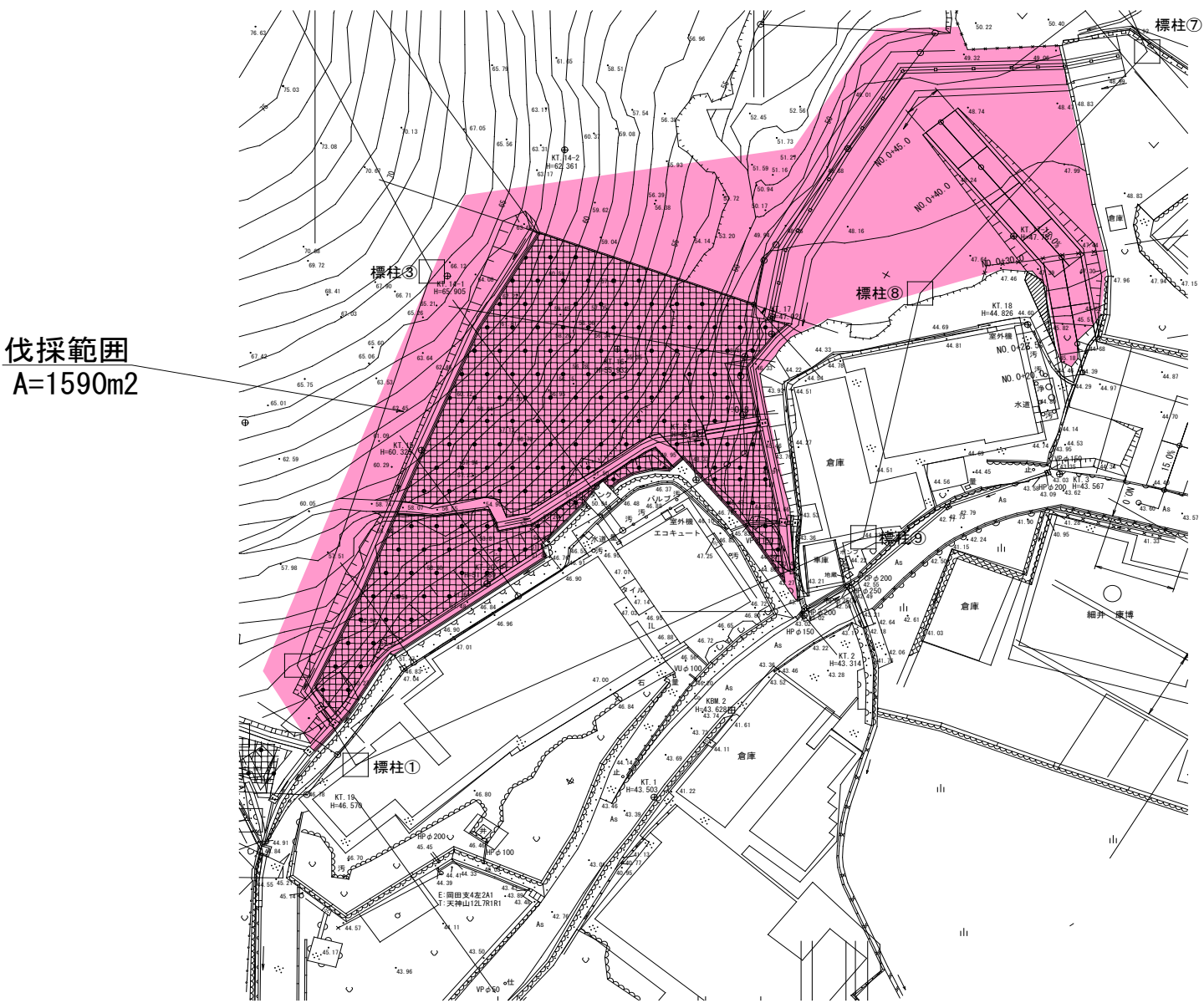
L=10.0
C=0.0

0.4 m3

82.7 m3

計算表 第 22 表

伐 採 工



伐採面積	1590 m2
発生木材処分（竹）	24 m3
発生木材処分（伐採木）	80 m3
合 計	104 m3